

入 札 説 明 書

総合評価方式により工事希望型指名競争入札を下記のとおり行いますから、希望があれば米子市建設工事執行規則(平成17年米子市規則第106号)及び米子市会計規則(平成17年米子市規則第44号)を承知のうえ参加してください。

記

入札に付する工	工 事 名	市道外浜街道線(浜橋)改良工事うち橋梁撤去工事		
	工 事 場 所	米子市両三柳地内	工期	契約日から令和8年3月31日まで
契約条項を示す場所	米子市総務部契約検査課			
担当 課	道路整備課			
入札保証金に関する事項	入札保証金	免除		
現 場 説 明 会	なし			
開札の日時及び場所	日時	令和7年8月5日 午前9時30分		
	場所	本庁舎202会議室		
契約保証に関する事項	請負代金の額が130万円を超える工事については、契約の締結と同時に請負代金額の10分の1以上の額を保証する次の各号の一に掲げる保証を付さなければならない。			
	(1) 契約保証金の納付			
	(2) 契約保証金に代わる担保となる有価証券等の提供			
	(3) 銀行若しくは市長が確実と認める金融機関又は保証事業会社(公共工事の前払金保証事業に関する法律(昭和27年法律第184号)第2条第4項に規定する保証事業会社をいう。以下同じ。)の保証			
	(4) 公共工事履行保証証券による保証			
	(5) 履行保証保険契約の締結			
前 払 金	有	40%以内		
部 分 払	有	回数は、米子市上下水道局建設工事執行規程による ※部分払いに替えて中間前払の選択も可		
入札に関する注意事項	1. 開札前天災地変等のやむを得ない事由が生じたとき、又は競争の意思がないと認められるときは、入札の執行を中止し、又は取り止めることがある。			
	2. 入札参加者が1者であっても、入札を執行するものとする。			
	3. 入札に参加する者に必要な資格のない者のした入札及び米子市郵便入札実施要領第4条に定める入札は、無効とする。			
	4. 入札者は、到達した入札書は、書換え、引換え又は撤回することができない。			
	5. 入札者は、入札書到達後においても入札執行の完了までは入札の参加を辞退することができる。			
	6. 本件入札においては、入札者を米子市総合評価方式による競争入札試行要領に規定する方法で採点評価した評価値が最も高い者を落札予定者とし、応募書類等について審査した後に落札決定する。			
	7. 評価値が最も高い者が2者以上あるときは、当該者にくじを引かせて落札者を決定するものとする。			
	8. 失格基準価格を下回る額による入札を行った入札者は、失格とする。			
	9. 入札書に工事費内訳書及び配置技術者工事成績調書(これに添付する書類を含む。)が同封されていない場合は、失格とする。			
	10. 落札決定にあたっては、入札書に記載された金額に10%に相当する額を加算した金額をもって落札価格(円未満切捨て(単価契約を除く。))とするので、入札者は、消費税及び地方消費税に係る課税業者であるか免税業者であるかを問わず、見積もった契約希望額の110分の100に相当する金額を入札書に記載することとする。			
	11. 入札参加者は、私的独占の禁止及び公正取引の確保に関する法律(昭和22年法律第54号)等に抵触する行為を行ってはならない。			
	12. 入札回数は、1回とする。			
その他の注意事項	1. 米子市工事希望型指名競争入札実施要領に定める経営内容等が不健全な申込者及び工事成績が不良な申込者は、不指名とすることがある。また、同一入札における資本的、人的関係にある複数の申込者のうち1者のみを指名し、他の者を不指名とすることがある。			
	2. 申込時に届けのあった配置予定技術者の変更は、入札書差出期限まで変更可能とし、その後の変更は原則として認めないものとする。			
	3. 同一の主任技術者は、米子市が発注した工事(通常型指名競争入札及び随意契約によるものを除く。)に3件を超えて従事することはできないものとする。			
	4. 別に定める「建設工事に係る配置予定技術者の取扱いについて」における重複申込者に該当する者は、配置予定技術者重複届出書を所定の方法により提出すること。なお、入札結果により配置予定技術者がいなくなった場合は、失格とする。			
	5. 工事現場に配置する技術者等(主任技術者、監理技術者及び現場代理人をいう。)は、当該建設業者と直接的かつ恒常的な雇用関係(第三者の介入する余地のない雇用に関する一定の権利義務関係が存在することをいう。)が申込日までに3ヶ月以上ある者に限るものとする。			
施工に関する注意事項	1. 工事設計図書 別添のとおり			
	2. 本工事の施工にあたっては、鳥取県制定「土木工事共通仕様書」、「土木工事施工管理基準」、「公共建築工事標準仕様書」又はその他別に定める仕様書等に基づき実施しなければならない。			
	3. この契約に係る工事の施工にあたっては、ダンプカー協会加入車を優先的に使用するよう努めること。			
	4. 工事着手前に自治会長及び地元関係者に連絡すること。			
米子市上下水道局建設工事執行規定により米子市建設工事執行規則を準用し公にする予定価格		¥78,980,000		
調査基準価格 (直接工事費+共通仮設費+現場管理費の9/10+一般管理費の5.5/10)×1.1				
失格基準価格 (直接工事費+共通仮設費+現場管理費の9/10+一般管理費の5.5/10)×0.99×1.1				
総合評価方式で決定する調査基準価格は、1.1を乗ずる前の価格の1万円未満の端数を切り上げて算定する。失格基準価格はさらに0.99を乗じた価格の1万円未満の端数を切り上げて算定する。				

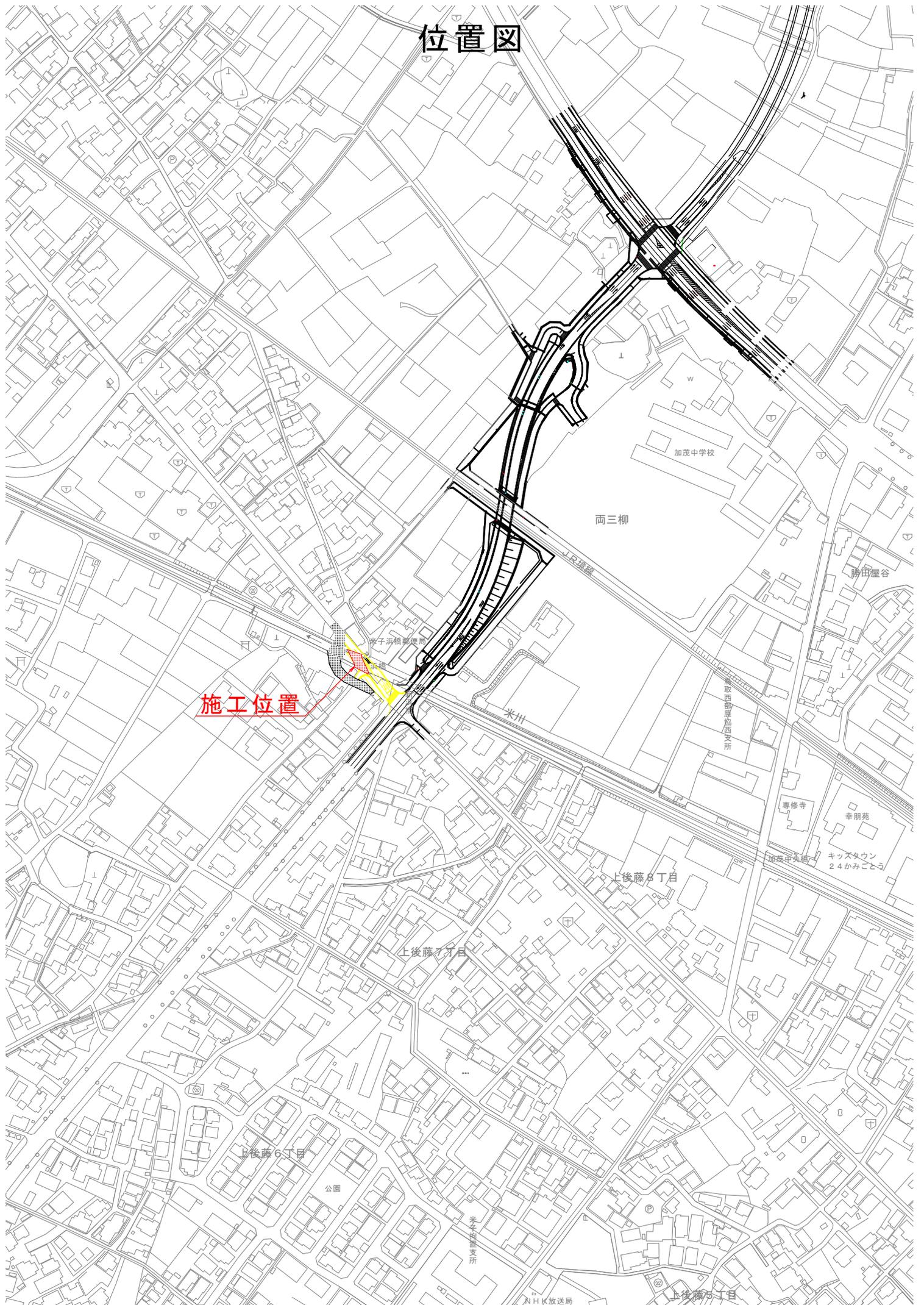
工 事 設 計 書

令和 7 年度	工事名	市道外浜街道線（浜橋）改良工事うち橋梁撤去工事				
		部長	課長	担当課長補佐	審査	設計
設 計 金 額	円					
工 期	契約日 から 令和8年3月31日 まで					
工 事 場 所	米子市 両三柳 地内					
	橋長 L=12.3m 構造物撤去工 一式 仮設工 一式					

米 子 市

位置図

施工位置



設 計 数 量 総 括 表

(1/3)

工事区分	工 種	種 別	細 別	規 格	単 位	数 量	摘 要
現橋撤去工					式	1	
	構造物撤去工				式	1	
		防護柵撤去工					
			転落防止柵	コンクリート建入用	m	3	階段部
		作業土工			式	1	
		橋面工			式	1	
			高欄撤去	ガードレール	m	13	撤去鋼重0.3t スクラップ
		主桁工			式	1	
			鉄筋コンクリート ブロック解体	70t吊用 ラフタークレーン	m ³	58	殻運搬含
			ワイヤソー切断	施工区分C	m ²	8	
			カッター切断	t=250mm	m	74	
				t=350mm	m	22	
			吊孔	φ50mm	m	17	
			アンカー切断		本	14	
		支保工	パイプサポート	40kN/m ² 以下	空m ³	61	
		下部工			式	1	
			鉄筋コンクリート ブロック解体	50t吊 ラフタクレーン	m	46	殻運搬含
			ワイヤソー切断	施工区分A	m ²	50	
				施工区分B	m ²	13	

設 計 数 量 総 括 表

(3/3)

工事区分	工 種	種 別	細 別	規 格	単 位	数 量	摘 要
	仮設工				式	1	
		工事用道路工			式	1	
			仮設盛土	4.0≦B0	式	1	
			撤去		式	1	
			仮排水管	φ800	m	45	
			撤去		m	45	
			敷鉄板	1.5×3.0	m ²	386	84枚
			撤去		m ²	386	84枚
			仮設防護柵 賃料	HSガード	m	111	4か月
			仮設防護柵 撤去・設置		m	111	
		土留 仮締切工			式	1	
			大型土のう製作	φ1.10×H1.08	袋	26	
			大型土のう据付	φ1.10×H1.08	袋	38	
			大型土のう撤去	φ1.10×H1.08	袋	26	
			対候性 大型土のう製作	φ1.10×H1.08	袋	76	
			対候性 大型土のう据付	φ1.10×H1.08	袋	76	
			鋼矢板	全損 Ⅲ型 L=8.5m	枚	45	鋼重 23.0 t
				打ち込み(全損分) Ⅲ型 L=8.5m	枚	45	油圧圧入 ウォータージェット併用
				賃料 Ⅲ型 L=8.5m	枚	60	鋼重 30.6 t
				打ち込み(賃料分) Ⅲ型 L=8.5m	枚	60	油圧圧入 ウォータージェット併用
				全損 Ⅲ型 L=9.0m	枚	16	鋼重 8.6 t
				打ち込み(全損分) Ⅲ型 L=9.0m	枚	16	油圧圧入 ウォータージェット併用
		仮橋 ・仮栈橋工			式	1	
			覆工板(補強型) 賃料		m ²	112	8か月
		交通誘導警備員			式	1	

1 仕様書

この契約において仕様書とは、特に定めのない限り「鳥取県土木工事共通仕様書」をいう。

2 下請関係の合理化について

- (1) この契約に係る工事的確な施工を確保するため、下請契約を締結しようとする場合は、「建設産業における生産システム合理化指針」及び「鳥取県建設工事における下請契約等適正化指針」の趣旨に則り、優良な専門工事業者の選定、合理的な下請契約の締結、代金支払等の適正な履行、適正な施工体制の確立、下請における雇用管理等の指導等を行い本指針の遵守に努めること。
- (2) 中小建設業者に対する取引条件の適正化及び資金繰りの安定化等に資するため、元請業者は下請業者に対して、発注者から受取った前払金の下請業者への支払い、下請代金における現金比率の改善、手形期間の短縮等、下請代金支払の適正化について配慮すること。
- (3) 受注者は、下請契約を締結した場合は、施工体制台帳及び施工体系図を発注者に速やかに提出しなければならない。また、当該施工体制台帳及び施工体系図下に変更があったときは、変更が生じた日から20日以内（完成時においては、完成通知書の提出時）に変更後の書類を提出しなければならない。
- (4) 工事の一部を第三者に請け負わせる場合、又は工事に伴う交通誘導等の業務を第三者に委託する場合には、市内及び県内業者（以下「市内業者等」という。）との契約に努めること（優先順位は市内、県内の順位とする）。ただし、技術的に施工又は対応できる市内業者等がない工事等を請け負わせ又は業務を委託する場合、あるいは市内業者等で施工できても工程的に間に合わない等、特段の理由がある場合は、この限りでない。

3 建設資材等について

- (1) 工事に使用する資材については適法に生産されたものとする。
- (2) この契約に係る建設資材納入業者との契約に当たっては、当該業者の利益を不当に害しないよう公正な取引を確保するよう努めること。
- (3) 工事に使用する資材については、「県土整備部リサイクル製品使用基準」に基づき、リサイクル製品を積極的に活用すること。
- (4) リサイクル製品以外の工事に要する資材の使用順位は、次のとおりとする。
 - ① 市内産の資材がある場合は、市内産の資材の使用に努めること。ない場合は、県内産について同様の取り扱いとする。
 - ② 県外産の資材を使用する場合は、市内に本社又は営業所、支店等を有する販売業者（以下「市内販売業者」という。）から購入した資材の使用に努めること。市内販売業者がないときは、県内販売業者について同様の取り扱いとする。ただし、当該資材について市内販売業者又は県内販売業者がない場合は、この限りでない。

4 工事の安全確保について

この契約に係る工事の施工に当たっては、労働安全衛生法、労働安全衛生規則等を遵守し、労働災害の防止に努め、また工事中の交通事故防止について、特に留意すること。

5 建設機械の使用について

- (1) 標準操作方式建設機械を使用するよう努めること。
- (2) 施工現場及びその周辺の環境改善を図るため、低騒音型・低振動型の建設機械を使用するよう努めること。
- (3) 排ガス対策型建設機械の使用については、排ガス対策型建設機械の使用基準について（平成17年11月15日付第200500080172号県土整備部長通知）によること。

6 団体加入車の使用促進について

「土砂等を運搬する大型自動車による交通事故の防止等に関する特別措置法」（以下「法」という。）の目的に鑑み、法第12条に規定する団体の設立状況を踏まえ、同団体への加入車の使用を促進するよう努めること。

7 ダンプトラック等による運搬について

- (1) 積載重量制限を超えて工事用資機材等を積み込まず、また積み込ませないようすること。
- (2) さし柵装着車、不表示車等による違法運行は行わず、また行わせないようにすること。
- (3) 過積載車両、さし柵装着車、不表示車等から工事用資機材等の引渡しを受ける等、過積載を助長することのないようにすること。
- (4) 取引関係のあるダンプカー事業者が過積載を行い、又はさし柵装着車、不表示車等による違法運行を行っている場合は、早急に不正状態を解消する措置を講ずること。
- (5) 建設副産物の処理及び工事用資機材等の搬入・搬出等に当たって、下請事業者及び工事用資機材等納入業者の利益を不当に害することのないようにすること。
- (6) 過積載を行っている資材納入業者から資材を購入しないこと。
- (7) 産業廃棄物の運搬車については、車体の外側に、環境省令で定めるところにより、産業廃棄物の収集又は運搬の用に供する運搬車である旨その他の事項を見やすいように表示し、かつ、当該運搬車に環境省令で定める書面を備え付けること。また、産業廃棄物処理業者に委託して産業廃棄物を運搬する場合、この表示、備え付けを行わせること。
- (8) 以上のことにつき、元請建設業者は下請建設業者を十分指導すること。

8 不正軽油使用の禁止について

工事現場で使用し、又は使用させる車両（資機材等の搬出入車両を含む）並びに建設機械等の燃料として、地方税法（昭和25年法律第226号）に違反する軽油等を使用しないこと。

9 建設業退職金共済制度への加入等

- (1) 建設業者は、建設業退職金共済制度（以下「建退共」という。）に加入すると共に、その建退共の対象となる労働者について証紙を購入し、当該労働者の共済手帳に証紙を貼付すること。ただし、下請けを含むすべての労働者が、中小企業退職金共済制度、清酒製造業退職金共済制度、林業退職金制度のいずれかに既に加入済みで、建退共に加入することができないと認められる場合は、この限りでない。
- (2) 建設業者が下請契約を締結する際は、下請業者に対してこの制度の趣旨を説明し、原則として証紙を下請の延労働者数に応じて現物交付することにより、下請業者の建退共加入及び証紙の貼付を促進すること。なお、現物を交付することができない場合は、掛金相当額を下請代金中に算入することとし、契約書等に明記すること。
- (3) 受注者は、工事現場に「建設業退職金共済制度適用事業主工事現場」の標識を掲示すること。

10 建設業法の遵守について

- (1) 建設業法（昭和24年法律第100号）に違反する一括下請その他不適切な形態の下請契約を締結しないこと。
- (2) 建設業法第26条の規定により、受注者が工事現場ごとに設置しなければならない専任の主任技術者または、専任の監理技術者については、適切な資格、技術力を有する者（工事現場に常駐して専らその職務に従事するもので、受注者と直接的かつ恒常的な雇用関係にある者に限る。）を配置すること。
- (3) 受注者が工事現場ごとに置かなければならない専任の監理技術者は、1級施工管理技士等の国家資格者等で監理技術者資格者証の交付を受けている者を配置すること。この場合において、発注者から請求があったときは監理技術者資格者証を提示すること。
- (4) 建設業法第40条の規定により、受注者は建設現場ごとに「建設業の許可票」を掲示すること。
- (5) 上記のほか、建設業法等に抵触する行為は行わないこと。

11 労働基準法の遵守

この契約に係る工事の施工に当っては、労働基準法等の趣旨に則り法定労働時間週40時間を遵守すること。

12 建設業からの暴力団排除の徹底について

- (1) 工事の施工に際し、暴力団等の構成員又はこれに準ずる者から不当な要求や妨害（以下「不当介入」という。）を受けた場合は、監督員に速やかにその旨を報告するとともに、警察に届出を行い、捜査上必要な協力を行うこと。
- (2) この場合において、工程等を変更せざるを得なくなったときは、速やかに監督員に協議すること。

13 現場代理人、追加技術者、主任技術者及び監理技術者の雇用関係について

- (1) 工事現場に配置する技術者等（技術者等とは、現場代理人、追加技術者、主任技術者、監理技術者及び技能士をいう。）は、所属建設業者と直接的かつ恒常的な雇用関係にあるものでなければならない。
- (2) 直接的雇用とは、技術者等とその所属建設業者との間に第三者の介入する余地のない雇用に関する一定の権利義務関係（賃金、労働時間、雇用及び権利構成）が存在することをいい、恒常的な雇用関係とは一定の期間（3か月以上）にわたり当該建設業者に勤務し、日々一定時間以上職務に従事することが担保されていることに加え、技術者等と所属建設業者が双方の持つ技術力を熟知し、建設業者が責任を持って技術者等を工事現場に配置できるとともに技術者等が建設業者が有する技術力を、十分かつ円滑に活用して工事の監理等の業務を行うことができることをいう。

14 労働者の福祉向上について

- (1) 建設労働者の適切な賃金水準の確保、社会保険等（雇用保険、健康保険及び厚生年金保険）への加入など、労働者の福祉向上に努めること。なお、健康保険等の適用を受けない建設労働者に対しても、国民健康保険等に加入するよう指導に努めること。
- (2) 下請契約の締結に際しては、下請業者へ法定福利費を内訳明示した見積書（標準見積書という。）の提示を求め、提示された場合にはこれを尊重するとともに、社会保険等の法定福利費などの必要経費を適切に考慮するように努めること。

15 産業廃棄物の処理に係る税について

この契約に係る工事で発生する建設廃棄物のうち、鳥取県、岡山県、広島県等の産業廃棄物の処理に係る税条例を施行している自治体内に搬入する建設廃棄物については、産業廃棄物の処理に係る税が課税される場合があるので適切に処理すること。

16 コンクリート構造物に使用するコンクリートの水セメント比

コンクリート構造物の耐久性を向上させるため、一般環境条件の場合のコンクリート構造物に使用するコンクリートの水セメント比は、鉄筋コンクリートについては5.5パーセント以下、無筋コンクリートについては6.0パーセント以下とする。

17 消費税及び地方消費税の適正転嫁等について

下請契約及び資材購入等において、消費税の円滑かつ適正な転嫁の確保のための消費税の転嫁を阻害する行為の是正等に関する特別措置法（平成25年法律第41号）で禁止された転嫁拒否等行為を行わないなど、適切な対応を行うこと。

18 その他

- (1) 工事施工管理資料等については簡略化名称を使用できることとする。ただし、略称については、発注者と協議の上重複しないよう注意し、また、わかりやすく簡単なものとする。
- (2) コンクリート構造物については、「コンクリート構造物ひびわれ抑制対策指針」に基づき施工するものとする。
- (3) 建設副産物のリサイクル、熱帯木材型枠の削減等、環境対策について積極的に取り組むこと。
- (4) 労務費については、法定労働時間週40時間を考慮したものとしている。
- (5) 受注者が本工事の一部について下請契約を締結する場合には、受注者は、当該下請工事の受注者（当該下請工事の一部に係る二次以降の下請負人を含む。）においても同様の義務を負う旨を定めなければならない。

(6) 舗装単独工事（アスファルト）においては、表層工、基層工及び上層路盤工を自社施工しなければならない。ただし、表層工、基層工及び上層路盤工であっても特殊工法部分についてはこの限りでない。

(7) 契約書第25条第5項の対応については、国土交通省「工事請負契約書第26条第5項（単品スライド条項）運用マニュアル（案）」に基づき請求を行うこと。なお当マニュアル中「工事請負契約書第26条」とあるのは「米子市建設工事請負契約書第25条」と読み替えるものとする。

契約書第25条第6項の対応については、国土交通省「賃金等の変動に対する工事請負契約書第25条第6項（インフレスライド条項）運用マニュアル（暫定版）」に基づき請求を行うこと。

現場説明書

令和7年6月10日改正
特記事項1

仕様書	本工事の施工に当たっては、契約日現在の次に掲げる仕様書等によること。 ・ <u>鳥取県土木工事共通仕様書</u> ・ <u>鳥取県土木工事施工管理基準</u> ・ _____	
工程	① (他工事等との調整) ② (部分完成、着工保留) ③ (施工時間) ④ (余裕期間設定工事) ⑤ (鋼材の調達の遅れによる工期の延長) ⑥ (週休2日工事)	<p><u>本工事</u>については、<u>支障物件移設工事、市道外浜街道線(浜橋)改良工事うち仮設道路工事</u>と関連するので相互の連絡を密にすること。</p> <p>_____については、_____まで_____ (すること ・ しないこと)。</p> <p><u>本工事</u>の施工時間は、<u>8:30 ~ 17:00</u>とする。</p> <p>本工事は、米子市余裕期間設定工事に係る実施要領(令和3年4月1日施行)の対象工事であり、工事開始日、前払金の請求、技術者の配置及びその他の取扱いについては、同要領の規定による。</p> <p>工期については、調達公告のとおりとする。</p> <p>この工事の工期には、鋼材調達期間として、_____か月を見込んでいるが、請負者の責に帰することができない事由により鋼材の調達が遅れ、工期内に工事を完成することができない場合は、その理由を明示した書面により、発注者に工期の延長変更を請求することができる。</p> <p>本工事は、米子市週休2日工事実施要領(土木工事)(令和3年4月1日施行)の対象工事である。本工事調達公告日時点で最新の同要領の規定に従い週休2日工事を実施すること。</p>
用地関係	① (用地・物件等未処理)	本工事区間の_____には_____があるので、監督員と打合わせのうえ施工を行うこと。 なお、_____頃_____の予定である。
支障物件	① (埋設物等の事前調査) ② (支障物件) ③ (立木の置き場所)	工事にかかる地下埋設物等の事前調査については、[<u>未調査・調査済み</u>]である。 <u>本工事</u> の施工に当って、 <u>電柱</u> が支障となっているが、 <u>令和7年9月末</u> までに移設が完了する見込みである。 予定どおり処理できなかった場合は別途協議する。 工事用地内の立木は伐採し、_____に置くこと。
公害対策	① (騒音振動対策)	「建設工事にもなう騒音振動対策技術指針」を順守すること。 本工事の施工に当っては、排出ガス対策型建設機械を使用すること。

現場説明書

特記事項3

<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">建設副産物の処理</p>	<p>⑦ (再資源化施設への搬出)</p> <p>(施設の名称・受入れ費用)</p> <p>(受入れ時間帯)</p> <p>(受入れ条件)</p>	<p>コンクリート塊、アスファルト塊、建設発生木材等は、再生資源として、下記の再資源化施設への搬出を見込んでいる。これは、他の施設へ搬出を妨げるものではないが搬出先を変更する場合は理由を付して協議を行うこと。</p> <p>再資源化施設業者等と書面による委託契約を行うとともに、運搬車両ごとに manifests を発行するものとする。</p> <p>なお、再資源化施設へ搬出が完了したときは、書面により報告すること。</p> <p>コンクリート塊 <u>米子市・町・村 夜見町</u> 地内の <u>(有大成商事)</u> (運搬距離 <u>2.4</u> km)、費用 1t 当り <u>1,200</u> 円</p> <p>アスファルト塊 <u>米子市・町・村 和田町</u> 地内の <u>カネックス株</u> (運搬距離 <u>6.3</u> km)、費用 1t 当り <u>1,300</u> 円</p> <p>建設発生木材 <u>市・町・村</u> 地内の <u></u> (運搬距離 <u></u> km)、費用 1t 当り <u></u> 円</p> <p>その他 () <u>市・町・村</u> 地内の <u></u> (運搬距離 <u></u> km)、費用 1t 当り <u></u> 円</p> <p>8時～17時 (平日)</p> <p>ア 路盤材、土砂、金属片等が、混入していないこと。</p> <p>イ コンクリート塊、アスファルト塊の径は500mm以下であること。</p> <p>ウ 建設発生木材に関しては、泥等の付着がなく、径 <u></u> cm 以下、長さ <u></u> m 以下であること。</p> <p>エ 2次公害発生の恐れがある物質 (廃油等) を含まないこと。</p> <p>⑧ (木材市場等へ売却)</p> <p>建設発生木材は <u>市・町・村</u> 地内の <u></u> への搬出 (片道運搬距離 <u></u> km) を想定し、<u></u> 円を見込んでいる。これは、他の木材市場等への売却を妨げるものではないが、売却先を変更する場合は理由を付して協議すること。</p> <p>⑨ (最終処理等)</p> <p><u></u> については、<u>市・町・村</u> 地内の産業廃棄物処理場への搬出 (片道運搬距離 <u></u> km) を想定し、その費用として 1t 当たり <u></u> 円を見込んでいる。これは、他の施設へ搬出を妨げるものではないが、搬出先を変更する場合は協議を行うこと。</p> <p>産業廃棄物処理業者等と書面による委託契約を行うとともに、運搬車両ごとに manifests を発行するものとする。</p> <p>⑩ (産業廃棄物の処理に係る税)</p> <p>産業廃棄物の処理に係る税に相当する額を <u></u> 円見込んでいる。</p>
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">建設副産物の使用</p>	<p>① (建設発生土の使用)</p> <p>② (再生資材の使用)</p>	<p><u></u> 工事から [当該工事運搬・相手方運搬] の建設発生土を受入れ、使用箇所: <u></u> に使用する。</p> <p>1) C o 雑割材は、<u></u> 工事から運搬し、使用箇所: <u></u> に使用する。</p> <p>2) アスファルト・コンクリート切削屑は、<u></u> 工事から運搬し、使用箇所: <u></u> に使用する。</p> <p>3) ・再生クラッシャーラン [規格: <u></u>] は、使用箇所: <u></u> に使用する。 ・再生コンクリート砂 [規格: RS - <u></u>] は、使用箇所: <u></u> に使用する。</p> <p>4) 再生加熱アスファルト混合物 [<u></u>] は、使用箇所: <u></u> に使用する。</p> <p>5) その他再生資材 [資材名: <u></u>] [規格: <u></u>] は、使用箇所: <u></u> に使用する。</p>

現場説明書

特記事項4

工事用道路	① (農地の一時転用について) ② (農地の賃貸借)	本工事を施工するために必要な仮設道路等を農地に設置する目的で、受注者が農地を借地する場合は、事前に所轄農業委員会と協議を行い、農地法第5条第1項に基づく農地一時転用の許可を得ること。 ア _____の用途に使用するため、_____市・町・村_____番地を賃貸借すること。 イ 土地賃貸借契約書に「米子市との建設工事請負契約に基づき、土地の貸借権は米子市が有することとし、原状復旧の責は米子市が負い、受注者がその任に当たるものとする。」を明記すること。 ウ 賃貸人に賃貸借料を支払うこと。 エ 工事完了後、速やかに農地の原状に復旧すること。 オ イにより契約した地番における、農地一時転用許可は不要である。
-------	-----------------------------------	--

その他	① (労災補償に必要な保険の付保) ② (現場環境改善)	本工事において、請負者は労災補償に必要な任意の保険契約を締結すること。なお、この労災補償に必要な保険契約の保険料を予定価格に反映している。 本工事は、現場環境改善(率計上分)実施対象工事と〔する・七ない〕。 下表の内容のうち原則として各費目(仮設備関係、営繕関係、安全関係及び地域連携)ごとに1実施内容ずつ(いずれか1項目のみ2実施内容)の合計5つの実施内容を実施すること。港湾及び漁港事業は、項目に防災・危機管理関係を含めることができる。 実施に当たっては、施工計画書に実施内容及び実施時期を記載し、実施後に監督員に写真等を提出すること。 地域の状況・工事内容により組み合わせ、費目数及び実施内容を変更する場合は、原則として設計変更は行わないが、その内容(目的に資するものであること)について監督員の確認を受けること。 1 内容も実施困難な場合は、監督員と協議の上、設計変更により率計上は行わない。
-----	---------------------------------	---

計上費目	実施内容
仮設備関係	1. 用水・電力等の供給設備, 2. 緑化・花壇 3. ライトアップ施設, 4. 見学路及び椅子の設置 5. 昇降設備の充実, 6. 環境負荷の低減
営繕関係	1. 現場事務所の快適化(女性用更衣室の設置を含む) 2. 労働者宿舎の快適化 3. デザインボックス(交通誘警備員待機室) 4. 現場休憩所の快適化 5. 健康関連設備及び厚生施設の充実等
安全関係	1. 工事標識・照明・安全具等安全施設のイメージアップ(電光式標識等) 2. 盗難防止対策(警報機等) 3. 避暑(熱中症予防)・防寒対策
地域連携	1. 完成予想図, 2. 工法説明図, 3. 工事工程表 4. デザイン工事看板(各工事PR看板含む) 5. 見学会等の開催(イベント等の実施含む) 6. 見学所(インフォメーションセンター)の設置及び管理運営 7. パンフレット・工法説明ビデオ 8. 地域対策費等(地域行事等の経費を含む) 9. 社会貢献
防災・危機管理関係(港湾・漁港事業)	1. 防災訓練(地震・台風等の自然災害に対する訓練)

現場説明書

特記事項5

その他	<p>③ (電子納品)</p> <p>④ (情報共有システム)</p> <p>⑤ (熱中症対策)</p> <p>⑥ (スクラップ費について)</p> <p>⑦ (その他)</p>	<p>本工事は電子納品対象工事とすることができる。 電子納品に当たっては、https://www.pref.tottori.lg.jp/171188.htmに掲載された本工事調達公告日時点で最新の「鳥取県電子納品・情報共有運用ガイドライン」(以下「ガイドライン」という)に従い適正に納品すること。 ただし、電子納品を行う場合は、実施前に監督員と協議を行うこと。</p> <p>本工事は情報共有システム対象工事とすることができる。 情報共有システム利用に当たっては、ガイドラインに従い適正に実施すること。 ただし、情報共有システム利用を行う場合は、実施前に監督員と協議を行うこと。</p> <p>熱中症対策について https://www.pref.tottori.lg.jp/291941.htm に掲載の熱中症予防対策資料を参考に熱中症予防対策を実施すること。また、気象庁から高温注意報(最高気温35℃以上が予想される場合)が発表された日においては、作業の中断、作業時間の短縮を行うか、十分な水分、塩分の摂取のほか休憩場所の整備及び十分な休憩時間を確保するなどの熱中症予防対策を確実に実施したうえで作業を行うこと。</p> <p>ガードレールの撤去に伴うスクラップ費については、共通仮設費、現場管理費、一般管理費等の対象額に含めない。なお、スクラップ費は、建設物価2025.7.P794 鉄へビーH3を見込んでいる。</p> <p>仮橋として設置している覆工板について、5,520円/m²(8か月分)を賃料として計上している。仮設ガードレールについては、10,200円/m(4か月分)を賃料として計上している。賃料の支払については、監督員と協議の上、リース会社に支払うこと。</p>
-----	---	---

※明示する項目を_____部分に記入又は追記し、不要部分は——で削除して使用すること。

建築物以外のものに係る解体工事又は新築工事等(土木工事等)

分別解体等の計画等

工作物の構造 (解体工事のみ)		□鉄筋コンクリート造 □その他()		
工事の種類		□新築工事 □維持・修繕工事 □解体工事 □電気 □水道 □ガス □下水道 □鉄道 □電話 ■その他(河川道路構造物)		
使用する特定建設資材の種類 (新築・維持・修繕工事のみ)		■コンクリート □コンクリート及び鉄から成る建設資材 ■アスファルト・コンクリート □木材		
工作物に関する調査の結果	工作物の状況	築年数 ____年 その他()		
	周辺状況	周辺にある施設 ■住宅 □商業施設 □学校 □病院 □その他() 敷地境界との最短距離 約 __0.0__ m その他()		
工作物に関する調査の結果及び工事着手前に実施する措置の内容			工作物に関する調査の結果	工事着手前に実施する措置の内容
	作業場所		作業場所 ■十分 □不十分 その他()	
	搬出経路		障害物 □有() ■無 前面道路の幅員 約 __6__ m 通学路 ■有 □無 その他()	
	特定建設資材への付着物(解体・維持・修繕工事のみ)		□有 () ■無	
	他法令関係(解体・維持・修繕工事のみ)	石綿(大気汚染防止法・安全衛生法石綿則)	□有 特定建設資材への付着(□有 □無) ■無	
	その他			
工程ごとの作業内容及び解体方法	工程	作業内容		分別解体等の方法 (解体工事のみ)
	①仮設	仮設工事 □有 ■無		□ 手作業 □ 手作業・機械作業の併用
	②土工	土工事 ■有 □無		□ 手作業 □ 手作業・機械作業の併用
	③基礎	基礎工事 □有 ■無		□ 手作業 □ 手作業・機械作業の併用
	④本体構造	本体構造の工事 □有 ■無		□ 手作業 □ 手作業・機械作業の併用
	⑤本体付属品	本体付属品の工事 □有 ■無		□ 手作業 □ 手作業・機械作業の併用
	⑥その他 (構造物撤去工)	その他の工事 ■有 □無		□ 手作業 □ 手作業・機械作業の併用
工事の工程の順序 (解体工事のみ)		□上の工程における⑤→④→③の順序 □その他() その他の場合の理由()		
工作物に用いられた建設資材の量の見込み(解体工事のみ)		トン		
廃棄物発生見込量	特定建設資材廃棄物の種類ごとの量の見込み(全工事)並びに特定建設資材が使用される工作物の部分(新築・維持・修繕工事のみ)及び特定建設資材廃棄物の発生が見込まれる工作物の部分(維持・修繕・解体工事のみ)	種類	量の見込み	使用する部分又は発生が見込まれる部分(注)
		■コンクリート塊	348 トン	□① □② □③ □④ □⑤ ■⑥
		■アスファルト・コンクリート塊	28 トン	□① □② □③ □④ □⑤ ■⑥
		□建設発生木材	トン	□① □② □③ □④ □⑤ □⑥
(注) ①仮設 ②土工 ③基礎 ④本体構造 ⑤本体付属品 ⑥その他				
備考				

□欄には、該当箇所に「レ」を付すこと。

積算参考資料

積算参考資料は、工事目的物を完成させるための手段を拘束するものではありません。

総括情報表

事務所 設計書名 変更回数 事業名 適用単価区分 適用単価地区 単価適用日 諸経費体系 ファイル名	54 米子市 設計書 当初 07-*****-70619-10 0 1 実施単価 30 米子市 00-07.07.10(0) 1 公共				
	当 世 代	前 世 代		当 世 代	前 世 代
工種 現場環境改善費 施工地域 緊急工事 契約保証区分 豪雪割増 工期算定区分 冬期補正係数 週休二日補正係数	02 河川道路構造物 02 率計上する(市街地) 12 一般交通影響有り(1) 00 通常工事 0% 01 金銭保証(0.04%) 01 豪雪割増あり 01 算出する 00 0級地 0.0% 13 完全週休2日				

本工事費 内訳書

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
本工事費					X1000
河川道路構造物					Y1E01 (レベル1)
構造物撤去工		一式			Y1E0112 (レベル2)
防護柵撤去工		一式			Y1E011201 (レベル3)
防護柵撤去(ガードパイプ)		一式			Y1E01120102 (レベル4)
防護柵設置工(Gp) 防護柵撤去 コンクリート建込		m			Y1E01120102 (レベル4)
作業土工	3	m			SS000137 00 A=2, B=1, C=1 単第0 -0010 表 070710
床掘り		一式			Y1E011204 (レベル3)
床掘り		m3			Y1E01120402 (レベル4)
床掘り 土砂 平均施工幅1m以上2m未満 土留方式無し 障害無し	180	m3			SPK24040015 00 A=1, B=2, C=1, D=1, E=1 単第0 -0011 表 070710

本工事費 内訳書

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
埋戻し					Y1E01120403 (レ^ Ⅱ4)
		m3			
埋戻し 最大埋戻幅1m以上4m未満					SPK24040020 00 A=3, D=1
	180	m3			単第0 -0012 表 070710
構造物取壊し工(橋面工)					Y1E011206 (レ^ Ⅱ3)
		一式			
高欄撤去					Y4999 (レ^ Ⅱ4)
高欄撤去					SPK24040126 00
	13	m			単第0 -0013 表 070710
コンクリート構造物取壊し					Y1E01120601 (レ^ Ⅱ4)
		m3			
構造物とりこわし工(無筋構造物) 機械施工					SDT00031 00 A=1, B=1, C=1, D=1
	5	m3			単第0 -0014 表 070710
構造物とりこわし工(鉄筋構造物) 機械施工					SDT00033 00 A=1, B=1, C=1, D=1
	138	m3			単第0 -0015 表 070710
舗装版切断					Y1E01120602 (レ^ Ⅱ4)
		m			

本工事費 内訳書

頁0-0004

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	50	m			SPK24040306 00 A=1, B=1, E=1 単第0 -0016 表 070710
舗装版破碎		m2			Y1E01120603 (L^ Ⅱ4)
舗装版破碎 アスファルト舗装版 障害等無し 舗装版厚15cm以下 橋面	235	m2			SPK24040305 00 A=1, B=1, C=1, D=1, F=1, G=1 単第0 -0017 表 070710
運搬処理工		一式			Y1E011216 (L^ Ⅱ3)
殻運搬		m3			Y1E01121601 (L^ Ⅱ4)
殻運搬 Co(無筋)構造物とりこわし DID区間有り 運搬距離3.3km以下(1.6km超)	5	m3			SPK24040151 00 A=1, B=1, C=2, D=14, E=1 単第0 -0018 表 070710
殻運搬 Co(鉄筋)構造物とりこわし DID区間有り 運搬距離3.3km以下(1.6km超)	138	m3			SPK24040151 00 A=2, B=1, C=2, D=14, E=1 単第0 -0019 表 070710
殻運搬 舗装版破碎 DID区間有り 運搬距離10.5km以下(6.0km超)	12	m3			SPK24040151 00 A=3, B=3, C=2, D=42, E=1 単第0 -0020 表 070710
殻処分		m3			Y1E01121602 (L^ Ⅱ4)

本工事費 内訳書

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
投棄料									#0041 C=投棄料	
殻処分費 無筋コンクリート				一式					F0003 00	
	12		t							070710
殻処分費 コンクリート殻(有筋)									F0001 00	
	336		t							070710
殻処分費 アスファルト殻									F0002 00	
	28		t							070710
主桁工(構造物撤去工)									Y4999 (レベル4)	
ブロック解体・撤去 桁、床版									G0005	
	58		m ³							科目内訳0001号表
カッター切断 床版カッタ工法 t=250mm									V0001 00	
	74		m							単第0 -0021 表 070710
カッター切断 床版カッタ工法 t=300mm									V0002 00	
	22		m							単第0 -0023 表 070710
ワイヤーソー切断 施工区分C									V0004 00	
ワイヤーソーイング工法切断	8		m ²							単第0 -0024 表 070710

本工事費 内訳書

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
吊孔 削孔径50mm					V0005 00
コア ボーリング工法	17	m			単第0 -0025 表 070710
アンカー切断					V0006 00
	14	本			単第0 -0026 表 070710
支保工					Y4999 (L ⁴ 1/4)
支保工 パイプサポート支保 f<=40(t<=120)					S0370 00 A=1,B=1
	61	空m3			単第0 -0027 表 070710
下部工					Y4999 (L ⁴ 1/4)
ブロック解体 下部工					G0001
	46	m			科目内訳0002号表
ワイヤーソー切断 施工区分A					V00041 00
ワイヤーソーイング工法切断	50	m ²			単第0 -0028 表 070710
ワイヤーソー切断 施工区分B					V00042 00
ワイヤーソーイング工法切断	13	m ²			単第0 -0029 表 070710
ワイヤソー通し孔 削孔径50mm					V0005 00
コア ボーリング工法	22	m			単第0 -0030 表 070710

本工事費 内訳書

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
油圧シリンダ挿入孔 削孔径200mm					V00051 00
コア ボーリング工法	46	m			単第0 -0031 表 070710
油圧式静的破壊工法					V0009 00
	46	m			単第0 -0032 表 070710
現場発生品運搬					Y1E01121603 (レ [^] ル4)
		回			
現場発生品及び支給品運搬 クレーン装置付BT2t級2.9t吊 片道運搬距離5.0km以下(3.0km超)					SPK24040410 00 A=1, B=2, C=5
	0.3	t			単第0 -0033 表 070710
スクラップ					Y4999 (レ [^] ル4)
スクラップ 鉄くず ヘビーH3 ガードレール 建設物価P794					F0008 00
	0.3	t			070710 8
仮設工					Y1E0115 (レ [^] ル2)
		一式			
工事用道路工					Y1E011501 (レ [^] ル3)
		一式			
工事用道路盛土					Y1E01150101 (レ [^] ル4)
		m3			

本工事費 内訳書

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
路体(築堤)盛土 施工幅員4.0m以上 施工数量20,000m3未満 障害無し					SPK24040004 00 A=3, B=1, C=1
	240	m3			単第0 -0034 表 070710
山土 C B R 1 2					TTM0052 00
	240	m 3			070710
仮設盛土撤去					Y4999 (L^ Ⅱ4)
掘削 土砂 オープンカット 押土無し 障害無し 5,000m3未満					SPK24040001 00 A=1, B=1, C=2, D=1, E=3
	240	m3			単第0 -0035 表 070710
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間有り 距離2.0km以下(1.5km超) 内浜処理場					SPK24040002 00 A=1, B=1, C=1, D=2, E=7
	240	m3			単第0 -0036 表 070710
敷鉄板					Y1E01150104 (L^ Ⅱ4)
		m2			
敷鉄板設置					S1050041 00
	386	m2			単第0 -0037 表 070710
敷鉄板撤去					S1050043 00
	386	m2			単第0 -0039 表 070710
敷鉄板賃料 22×1524×3048,802kg/枚 賃貸期間180日					S1050029 00 A=3, B=1, C=180, D=2
	84	枚			単第0 -0040 表 070710

本工事費 内訳書

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土のう積					Y1E01150112 (レベル4)
		m2			
大型土のう製作					S0821 00 A=12,B=11
	26	袋			単第0 -0041 表 070710
大型土のう設置・撤去 作業半径6m以下					S0822 00 A=1,B=1
	38	袋			単第0 -0043 表 070710
大型土のう設置・撤去 作業半径6m以下					S0822 00 A=2,B=1
	26	袋			単第0 -0045 表 070710
大型土のう製作 耐候性土のう					S0821 00 A=12,B=11
現橋撤去後設置	76	袋			単第0 -0047 表 070710
大型土のう設置・撤去 作業半径6m以下					S0822 00 A=1,B=1
現橋撤去後設置	76	袋			単第0 -0043 表 070710
仮設防護柵工					Y4999 (レベル4)
仮設ガードレール賃料 HSガード 片面ビーム連結					F0007 00
120日 × 85円/m日 = 10,200円/m	111	m			070710
仮設ガードレール撤去設置 HSガード					V0012 00
	111	m			単第0 -0048 表 070710

本工事費 内訳書

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
仮橋・仮栈橋工					Y1E011502 (レ ^ハ Ⅱ3)
		一式			
覆工板[仮橋・仮栈橋]					Y1E01150220 (レ ^ハ Ⅱ4)
		m2			
覆工板(補強型)賃料 鋼製 8か月 690m2・月×8月=5520円/m2 仮橋賃料(設置済)	112	m ²			W0001
土留・仮締切工					Y1E011504 (レ ^ハ Ⅱ3)
		一式			
鋼矢板					Y1E01150402 (レ ^ハ Ⅱ4)
		枚			
油圧式杭圧入引抜機据付・解体 圧入(Nmax 50) III型	1	回			S0458 00 A=2, B=2, C=1 単第0 -0051 表 070710
鋼矢板 型 L=8.5m					G0002
	45	枚			科目内訳0003号表
鋼矢板 型 L=9.0m					G0003
	16	枚			科目内訳0004号表
鋼矢板 型 賃料 L=8.5m(左岸)					G0004
	60	枚			科目内訳0005号表

本工事費 内訳書

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
仮水路工					Y1E011508 (レ [^] ル3)
		一式			
コルゲートパイプ					Y1E01150802 (レ [^] ル4)
		m			
コルゲートパイプ 据付・撤去 期間6ヶ月未満(損料率0.55) フランジ型 円形1形,呼び径800mm,板厚1.6mm	45	m			SPK24040102 00 A=3,B=1,C=1,D=1,F=4,G=1 単第0 -0052 表 070710
交通管理工					Y1E011521 (レ [^] ル3)
		一式			
交通誘導警備員					Y1E01152101 (レ [^] ル4)
		人			
交通誘導警備員B					R0369 00
	204	人			070710 1
** 直接工事費 **					
運搬費					Z0004
仮設材等(鋼矢板,H鋼,覆工板,敷鉄板等)運搬 運搬距離 3 . 3 km 製品長 12m以内 鋼矢板	1	一式			S1000007 00 A=3.3,B=1,C=2,D=1,E=31,F=1,H=1,J=1,L=2 単第0 -0053 表 070710

本工事費 内訳書

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
仮設材等(鋼矢板,H鋼,覆工板,敷鉄板等)運搬 運搬距離 130km 製品長 12m以内 敷鉄板	1	一式			S100007 00 A=130,B=1,C=2,D=1,E=67,F=1,H=1,J=1,L=1 単第0 -0057 表 070710
重建設機械分解組立輸送 クローラクレーン系 35t吊を超え80t吊以下	1	回			S1000017 00 A=3,B=6,C=1,E=1 単第0 -0061 表 070710
現場環境改善費					Z0012
共通仮設費					
共通仮設費計					
純工事費					
現場管理費					
工事原価					
一般管理費率 分					

本工事費 内訳書

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
契約保証費						
一般管理費計						
** 工事価格 **						
** 消費税相 当額 **						
** 工事費計 **						

ブロック解体・撤去

G0005

科目内訳表

科目内訳0001号表

頁0-0014

桁、床版

58 m3 当り

施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
主桁撤去 桁規格5~10t/本					V0010 00
トラッククレーン工法	4	日			単第0 -0001 表
床版運搬 運搬距離0.7km以下					SPK24040133 00 A=1
	58	m3			単第0 -0002 表
*** 合計 ***					
	58	m3			
*** 単位当たり ***					
	1	m3			

ブロック解体

G0001

科目内訳表

科目内訳0002号表

頁0-0015

下部工

46 m 当り

施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
ブロック撤去					V0007 00
	4.6	日			単第0 -0003 表
ブロック積込・取下し					V0008 00
	4.6	日			単第0 -0004 表
殻運搬 Co(鉄筋)構造物とりこわし DID区間有り 運搬距離1.6km以下					SPK24040151 00 A=2, B=1, C=2, D=7, E=1
	73	m3			単第0 -0005 表
*** 合計 ***	46	m			
*** 単位当たり ***	1	m			

鋼矢板 型

G0002

科目内訳表

科目内訳0003号表

頁0-0016

L=8.5m

1 枚 当り

施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
鋼矢板 型 L=8.5m 中古品10,800円/m 建設物価P4	1	枚			F0004 00
鋼矢板油圧圧入(Nmax 50) Nmax 25で杭打ち用WJ使用 陸上施工 3型 圧入長(m)_9以下(6超)	1	枚			S0450 00 A=1, B=2, C=2, D=2 単第0 -0006 表
*** 単位当たり ***	1	枚			

鋼矢板 型

G0003

科目内訳表

科目内訳0004号表

頁0-0017

L=9.0m

1 枚 当り

施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
鋼矢板 型 L=9.0m 中古品10,800円/m 建設物価P4	1	枚			F0005 00
鋼矢板油圧圧入(Nmax 50) Nmax 25で杭打ち用WJ使用 陸上施工 3型 圧入長(m)_9以下(6超)	1	枚			S0450 00 A=1, B=2, C=2, D=2 単第0 -0006 表
*** 単位当たり ***	1	枚			

鋼矢板 型 賃料

G0004

科目内訳表

科目内訳0005号表

頁0-0018

L=8.5m (左岸)

60 枚 当り

施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
鋼矢板 型 賃料 L=8.5m 552日 60枚(31t) 建設物価P810	31	t			F0006 00
鋼矢板油圧圧入(Nmax 50) Nmax 25で杭打ち用WJ使用 陸上施工 3型 圧入長(m)_9以下(6超)	60	枚			S0450 00 A=1, B=2, C=2, D=2 単第0 -0006 表
*** 合計 ***	60	枚			
*** 単位当たり ***	1	枚			

施工単価表

主桁撤去
桁規格5~10t/本

V0010

単第0 -0001 表

1 日 当り

トラッククレーン工法

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1	人			RTPC00009
特殊作業員	6	人			RTPC00001
普通作業員	4	人			RTPC00002
<賃>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 70t吊,オペレータ付 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	1	日			KTPC00072
*** 単位当たり ***	1	日			

施工単価表

SPK24040133

単第0 -0002 表

床版運搬
運搬距離0.7km以下

機械構成比： 46.78% 労務構成比： 38.99%

材料構成比： 14.23%

市場単価構成比： 0.00%

標準単価： 1

m3 当り

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	46.78%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
一般運転手	38.99%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	14.23%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 運搬距離0.7km以下					

施工単価表

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.1	人			RTPC00009 9
特殊作業員	2.0	人			RTPC00001 9
<賃>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 50t吊 オペレータ付 排1~3,2011,2014	1.0	日			KTPC00017 長期割引適用外
諸雑費	3	%			#09
*** 単位当たり ***	1	日			

施工単価表

単第0 -0005 表

殻運搬

SPK24040151

Co(鉄筋)構造物とりこわし

DID区間有り 運搬距離1.6km以下

機械構成比: 41.69% 労務構成比:

43.88%

材料構成比: 14.43%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1

m3 当り

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	41.69%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
一般運転手	43.88%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	14.43%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 C=2 E=1	Co(鉄筋)構造物とりこわし DID区間有り -(全ての費用)		B=1 D=7	機械積込 運搬距離1.6km以下	

施工単価表

単第0 -0006 表

鋼矢板油圧圧入(Nmax 50)
Nmax 25で杭打ち用WJ使用 陸上施工 3型

S0450
圧入長(m) 9以下(6超)

10 枚 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.455	人			RTPC00009 9
特殊作業員	0.455	人			RTPC00001 9
とび工	0.909	人			RTPC00004 9
機-24_油圧式杭圧入引抜機運転 圧入力800kN 排出ガス対策型2014規制	0.455	日			S9128 単第0-0007 表 10/22 9
機-24_杭打用ウォータジェット運転 エンジン式14.7MPa (150kg/cm2)	0.455	日			S9151 単第0-0008 表 10/22 9
機-18_ラフテレーンクレーン運転 25t吊 排出ガス対策型3次基準	0.455	日			S9000053 単第0-0009 表 10/22 9
諸雑費	8	%			#09
*** 合計 ***	10	枚			
*** 単位当たり ***	1	枚			
A=1 陸上施工 C=2 3型			B=2 D=2	Nmax 25で杭打ち用WJ使用 圧入長(m)_9以下(6超)	
土木一般世話役 = 10 / N * 1 = 10 / 22.0 * 1 = 0.455(人)		小数第4位	四捨五入	小数第3位止め	
特殊作業員 = 10 / N * 1 = 10 / 22.0 * 1 = 0.455(人)		小数第4位	四捨五入	小数第3位止め	
とび工 = 10 / N * 2 = 10 / 22.0 * 2 = 0.909(人)		小数第4位	四捨五入	小数第3位止め	

施工単価表

機-24_油圧式杭圧入引抜機運転
圧入力800kN

S9128
排出ガス対策型2014規制

単第0 -0007 表

1 日 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
軽油 小型ローリー（パトロール給油）	132.00	L			TTPC00013
油圧式杭圧入引抜機 エンジン式ユニット・排2014 圧入800引抜900kN	1.46	供用日15欄			M1050693
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	日			
A=1 C=1.46 圧入力800kN 機械損料数量（供用日/日）			B=132	軽油消費量（L/日）	

施工単価表

機-24_杭打用ウォータジェット運転
エンジン式14.7MPa (150kg/cm2)

S9151

単第0 -0008 表

1 日 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	139.00	L			TTPC00013
杭打ち用ウォータジェット エンジン式・排3 圧力14.7MPa吐出量325L/min	1.46	供用日15欄			M1050659
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	日			
A=139 軽油消費量 (L/日)			B=1.46	機械損料数量 (供用日/日)	

施工単価表

機-18_ラフテレーンクレーン運転
25t吊

S9000053
排出ガス対策型3次基準

単第0 -0009 表

1 日 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
特殊運転手	1.00	人			RTPC00006
軽油 小型ローリー（パトロール給油）	95.00	L			TTPC00013
ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型・排3 25t吊	1.46	供用日15欄			M1040469
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	日			
A=1 25t吊 C=1 運転労務数量(人/日) E=1.46 機械損料数量(供用日/日)			B=6 排出ガス対策型3次基準 D=95 燃料消費量(L/日)		

施工単価表

単第0 -0011 表

床掘り
土砂 平均施工幅1m以上2m未満
機械構成比： 20.36%

SPK24040015
土留方式無し 障害無し
労務構成比： 65.67%
材料構成比： 13.97%

市場単価構成比： 0.00%

標準単価：

1
m3 当り

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>後方超小旋回バックホウ(クローラ型) 山積0.45m3(平積0.35m3)	20.36%		バックホウ(クローラ型) [後方超小旋回型] 山積0.45m3(平積0.35m3)		KTPC00066 KTPT00066
特殊運転手	65.67%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	13.97%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 C=1 土留方式無し E=1 -(全ての費用)			B=2 平均施工幅1m以上2m未満 D=1 障害無し		

埋戻し

SPK24040020

施工単価表

単第0 -0012 表

頁0-0030

最大埋戻幅1m以上4m未満

1

m3 当り

機械構成比: 9.76%

労務構成比: 81.50%

材料構成比: 8.74%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6m3) 排1~3,2011,2014	8.18%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
<賃>振動ローラ(ハンドガイド式) 質量0.5~0.6t	1.48%		振動ローラ(舗装用) [ハンドガイド式] 質量0.5~0.6t		KTPC00070 KTPT00070
<賃>タンパ(ランマ) 質量60~80kg	0.10%		タンパ及びランマ 質量60~80kg		KTPC00020 KTPT00020
普通作業員	39.69%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	26.02%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
特殊運転手	15.79%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	8.61%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
ガソリン レギュラー スタンド	0.13%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001

施工単価表

単第0 -0012 表

埋戻し

SPK24040020

最大埋戻幅1m以上4m未満

1

m3 当り

機械構成比: 9.76% 労務構成比:

81.50%

材料構成比: 8.74%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
A=3 最大埋戻幅1m以上4m未満			D=1 -(全ての費用)		

施工単価表

機械構成比： 5.35%

労務構成比： 93.06%

材料構成比： 1.59%

市場単価構成比： 0.00%

標準単価： 1

m 当り

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
トラック クレーン装置付 ベーストラック4~4.5t積吊能力2.9t	5.35%		トラック クレーン装置付 ベーストラック4~4.5t級吊能力2.9t		MTPC00021 MTPT00021
溶接工	33.69%		溶接工		RTPC00019 RTPT00019
特殊作業員	27.72%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	14.99%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊運転手	14.37%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	1.59%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001

施工単価表

舗装版切断
アスファルト舗装版

SPK24040306

アスファルト舗装版厚15cm以下

単第0 -0016 表

1

m 当り

機械構成比: 15.42% 労務構成比: 57.13%

材料構成比: 27.45% 市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートカッタ バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深20cm級ブレード径 56cm	10.49%		コンクリートカッタ バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深20cm級ブレード径 56cm		MTPC00164 MTPT00164
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	19.60%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	10.55%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
普通作業員	8.73%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
その他(労務)			その他(労務)		ER009
コンクリートカッタブレード 自走式切断機用 径45cm(18インチ)	23.29%		コンクリートカッタブレード 径18インチ		TTPC00394 TTPT00394
ガソリン レギュラー スタンド	2.83%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

単第0 -0016 表

舗装版切断

SPK24040306

アスファルト舗装版

アスファルト舗装版厚15cm以下

1

m 当り

機械構成比： 15.42%

労務構成比：

57.13%

材料構成比： 27.45%

市場単価構成比： 0.00%

標準単価：

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
積算単価			積算単価		EP001
A=1 E=1 アスファルト舗装版 -(全ての費用)			B=1 アスファルト舗装版厚15cm以下		

施工単価表

舗装版破碎
アスファルト舗装版

SPK24040305

障害等無し 舗装版厚15cm以下

橋面

単第0 -0017 表

1

m2 当り

機械構成比: 13.49% 労務構成比:

80.49% 材料構成比: 6.02%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>後方超小旋回バックホウ(クローラ型) 山積0.45m3(平積0.35m3)	13.49%		バックホウ(クローラ型) [後方超小旋回型] 山積0.45m3(平積0.35m3)		KTPC00066 KTPT00066
土木一般世話役	28.91%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊運転手	27.69%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	23.89%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	6.02%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 アスファルト舗装版 C=1 騒音振動対策不要 F=1 積込作業有り			B=1 障害等無し D=1 舗装版厚15cm以下 G=1 -(全ての費用)		

施工単価表

単第0 -0018 表

殻運搬

SPK24040151

Co(無筋)構造物とりこわし

DID区間有り 運搬距離3.3km以下(1.6km超)

1

m3 当り

機械構成比: 41.69% 労務構成比:

43.88%

材料構成比: 14.43%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	41.69%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
一般運転手	43.88%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	14.43%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 Co(無筋)構造物とりこわし C=2 DID区間有り E=1 -(全ての費用)			B=1 機械積込 D=14 運搬距離3.3km以下(1.6km超)		

施工単価表

単第0 -0019 表

殻運搬

SPK24040151

Co(鉄筋)構造物とりこわし

DID区間有り 運搬距離3.3km以下(1.6km超)

1

m3 当り

機械構成比: 41.69% 労務構成比:

43.88%

材料構成比: 14.43%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	41.69%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
一般運転手	43.88%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	14.43%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 Co(鉄筋)構造物とりこわし C=2 DID区間有り E=1 -(全ての費用)			B=1 機械積込 D=14 運搬距離3.3km以下(1.6km超)		

施工単価表

単第0 -0020 表

殻運搬

舗装版破碎

機械構成比: 44.95% 労務構成比: 38.97%

SPK24040151
DID区間有り 運搬距離10.5km以下(6.0km超)

材料構成比: 16.08% 市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1 m3 当り

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	44.95%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
一般運転手	38.97%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	16.08%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3 舗装版破碎 C=2 DID区間有り E=1 -(全ての費用)			B=3 機械積込(騒音対策不要, 舗装版厚15cm以下) D=42 運搬距離10.5km以下(6.0km超)		

施工単価表

単第0 -0021 表

カッター切断
床版カット工法

V0001

t=250mm

10 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.12	人			RTPC00009
特殊作業員	0.38	人			RTPC00001
普通作業員	0.38	人			RTPC00002
クレーン付トラック運転 4t積 2.9t吊132kW 就業8時間	0.38	日			S9808 単第0-0022 表
コンクリートカッタ(ブレード) 径30インチ(750mm)	0.32	枚			TTPC00016
諸雑費	30	%			#09
*** 合計 ***	10	m			
*** 単位当たり ***	1	m			

施工単価表

クレーン付トラック運転
4t積 2.9t吊132kW

S9808

単第0 -0022 表

1 日 当り

就業8時間

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
軽油 小型ローリー（パトロール給油）	31	L			TTPC00013
特殊運転手	1	人			RTPC00006
トラック クレーン装置付 ベーストラック4~4.5t積吊能力2.9t	5.8	時間			MTPC00021 運転1時間当り損料
損料(供用)	1.23	日			供用1日当り損料
*** 単位当たり ***	1	日			
A=3 4t積 2.9t吊132kW					

施工単価表

カッター切断
床版カット工法

V0002
t=300mm

単第0 -0023 表

10 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.16	人			RTPC00009
特殊作業員	0.50	人			RTPC00001
普通作業員	0.50	人			RTPC00002
クレーン付トラック運転 4t積 2.9t吊132kW 就業8時間	0.50	日			S9808 単第0-0022 表
コンクリートカッタ(ブレード) 径30インチ(750mm)	0.43	枚			TTPC00016
諸雑費	30	%			#09
*** 合計 ***	10	m			
*** 単位当たり ***	1	m			

施工単価表

ワイヤーソー切断
施工区分C

V0004

単第0 -0024 表

ワイヤーソーイング工法切断

10

m² 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.5	人			RTPC00009 9
特殊作業員	4.5	人			RTPC00001 9
ワイヤーソーイング駆動機械損料	3	日			W0001 橋梁撤去技術マニュアルP7 9
ダイヤモンドワイヤー消耗費	15	m			W0001 橋梁撤去マニュアル表P7
諸雑費	25	%			#09
*** 合計 ***	10	m ²			
*** 単位当たり ***	1	m ²			

施工単価表

単第0 -0025 表

V0005

吊孔
削孔径50mm

コア ボーリング工法

10 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.25	人			RTPC00009 9
特殊作業員	2.5	人			RTPC00001 9
普通作業員	1.25	人			RTPC00002 9
コア ビッド ダイヤモンドビット 2インチ	2.8	個			W0001 建設物価P783
コアチューブ 2インチ	8.4	個			W0001 建設物価P783
コア アダプター 2インチ	1	個			W0001 建設物価P783
諸雑費	30	%			#09
*** 合計 ***	10	m			
*** 単位当たり ***	1	m			

アンカー切断

V0006

施工単価表

単第0 -0026 表

頁0-0046

1 本 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.2	人			RTPC00009 9
特殊作業員	1.0	人			RTPC00001 9
普通作業員	1.0	人			RTPC00002 9
諸雑費	20	%			#09
*** 単位当たり ***	1	本			

施工単価表

単第0 -0027 表

支保工
パイプサポート支保

S0370
f<=40(t<=120)

100

空m3 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	2.600	人			RTPC00009 9
型わく工	4.700	人			RTPC00010 9
とび工	2.200	人			RTPC00004 9
普通作業員	5.100	人			RTPC00002 9
諸雑費	15	%			#09
*** 合計 ***	100	空m3			
*** 単位当たり ***	1	空m3			
A=1 パイプサポート支保			B=1 f<=40(t<=120)		

施工単価表

ワイヤーソー切断
施工区分A

V00041

単第0 -0028 表

ワイヤーソーイング工法切断

10

m² 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.5	人			RTPC00009 9
特殊作業員	1.5	人			RTPC00001 9
ワイヤーソーイング駆動機械損料	1.0	日			W0001 橋梁撤去技術マニュアルP7 9
ダイヤモンドワイヤー消耗費	10	m			W0001 橋梁撤去技術マニュアルP7
諸雑費	25	%			#09
*** 合計 ***	10	m ²			
*** 単位当たり ***	1	m ²			

施工単価表

ワイヤーソー切断
施工区分B

V00042

単第0 -0029 表

ワイヤーソーイング工法切断

10

m² 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.0	人			RTPC00009 9
特殊作業員	3.0	人			RTPC00001 9
ワイヤーソーイング駆動機械損料	2.0	日			W0001 橋梁撤去技術マニュアルP7 9
ダイヤモンドワイヤー消耗費	12	m			W0001 橋梁撤去技術マニュアルP7
諸雑費	25	%			#09
*** 合計 ***	10	m ²			
*** 単位当たり ***	1	m ²			

施工単価表

ワイヤソー通し孔
削孔径50mm

V0005

単第0 -0030 表

10 m 当り

コア ボーリング工法

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.25	人			RTPC00009 9
特殊作業員	2.5	人			RTPC00001 9
普通作業員	1.25	人			RTPC00002 9
コア ビッド ダイヤモンドビット 2インチ	2.8	個			W0001 建設物価P783
コアチューブ 2インチ	8.4	個			W0001 建設物価P783
コア アダプター 2インチ	1	個			W0001 建設物価P783
諸雑費	30	%			#09
*** 合計 ***	10	m			
*** 単位当たり ***	1	m			

施工単価表

油圧シリンダ挿入孔
削孔径200mm

V00051

単第0 -0031 表

10 m 当り

コア ボーリング工法

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	2.0	人			RTPC00009
特殊作業員	4.0	人			RTPC00001
普通作業員	2.0	人			RTPC00002
コア ビッド ダイヤモンドビット 8インチ	2.8	個			W0001 建設物価P783
コアチューブ 8インチ	6.4	個			W0001 建設物価P783
コア アダプター 8インチ	0.8	個			W0001 建設物価P783
諸雑費	30	%			#09
*** 合計 ***	10	m			
*** 単位当たり ***	1	m			

施工単価表

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.2	人			RTPC00009 9
特殊作業員	1.0	人			RTPC00001 9
普通作業員	1.0	人			RTPC00002 9
油圧破壊専用機械損料	1.0	日			W0001 橋梁撤去技術マニュアルP31 9
諸雑費	8	%			#09
*** 合計 ***	10	m			
*** 単位当たり ***	1	m			

施工単価表

現場発生品及び支給品運搬
クレーン装置付BT2t級2.9t吊

SPK24040410

片道運搬距離5.0km以下(3.0km超)

単第0 -0033 表

1

t 当り

機械構成比: 13.58% 労務構成比: 83.54%

材料構成比: 2.88%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
トラック クレーン装置付 ベーストラック2t積吊能力2.9t	13.58%		トラック クレーン装置付 ベーストラック2t級吊能力2.9t		MTPC00154 MTPT00154
特殊運転手	42.54%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	41.00%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	2.88%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 C=5 クレーン装置付BT2t級2.9t吊 片道運搬距離5.0km以下(3.0km超)			B=2 DID区間有り		

施工単価表

路体(築堤)盛土
 施工幅員4.0m以上
 機械構成比: 17.97%

SPK24040004

施工数量20,000m3未満 障害無し

単第0 -0034 表

1

m3 当り

労務構成比: 66.93%

材料構成比: 15.10%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

標準単価:

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>ブルドーザ 湿地 7t級	11.28%		<賃>ブルドーザ 湿地,7t級 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音		KTPC00036 KTPT00036
<賃>振動ローラ(フラットシングルドラム型) 質量11~12t	6.69%		振動ローラ(土工用) [フラット・シングルドラム型] 質量11~12t		KTPC00058 KTPT00058
特殊運転手	46.30%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	20.63%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	15.10%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3 C=1 施工幅員4.0m以上 障害無し			B=1 施工数量20,000m3未満		

施工単価表

単第0 -0035 表

掘削
土砂 オープンカット 押土無し

SPK24040001

障害無し 5,000m3未満

1

m3 当り

機械構成比: 44.26% 労務構成比: 36.73%

材料構成比: 19.01%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・超低騒音型・排3 山積0.8/平積0.6m3	44.26%		バックホウ(クローラ型) 標準型・超低騒音型・排3 山積0.8/平積0.6m3		MTPC00128 MTPT00128
特殊運転手	36.73%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	19.01%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 C=2 押土無し E=3 5,000m3未満			B=1 オープンカット D=1 障害無し		

施工単価表

土砂等運搬

SPK24040002

単第0 -0036 表

標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む)

DID区間有り 距離2.0km以下(1.5km超)

内浜処理場

1

m3 当り

機械構成比: 45.59% 労務構成比: 39.52%

材料構成比: 14.89%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	45.59%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
一般運転手	39.52%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	14.89%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 標準 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) E=7 距離2.0km以下(1.5km超)			B=1 バックホウ山積0.8m3(平積0.6m3) D=2 DID区間有り		

施工単価表

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.152	人			RTPC00009 9
とび工	0.152	人			RTPC00004 9
普通作業員	0.152	人			RTPC00002 9
機-28_バックホウ運転(賃料) クレーン付2.9t吊_山積0.8m3	0.152	日			S9035 単第0-0038 表 9
諸雑費	1	%			#09
*** 合計 ***	100	m2			
*** 単位当たり ***	1	m2			
土木一般世話役 = $1 * 100 / D = 1 * 100 / 656 = 0.152$ (人) 小数第4位四捨五入小数第3位止め とび工 = $1 * 100 / D = 1 * 100 / 656 = 0.152$ (人) 小数第4位四捨五入小数第3位止め 普通作業員 = $1 * 100 / D = 1 * 100 / 656 = 0.152$ (人) 小数第4位四捨五入小数第3位止め バックホウ(クローラ型)運転 = $100 / D = 100 / 656 = 0.152$ (日) 小数第4位四捨五入小数第3位止め					

施工単価表

機-28_バックホウ運転(賃料)
クレーン付2.9t吊 山積0.8m3

S9035

単第0 -0038 表

1 日 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
特殊運転手	1.00	人			RTPC00006
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	119.00	L			TTPC00013
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン付) 山積0.8m3(平積0.6m3) 吊能力2.9t	1.06	供用日			KTPC00006
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	日			
A=19 クレーン付2.9t吊_山積0.8m3 C=1 運転労務数量(人/日)			B=119 軽油消費量(L/日) D=1.06 機械賃料数量(供用日/日)		

施工単価表

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.143	人			RTPC00009 9
とび工	0.143	人			RTPC00004 9
普通作業員	0.143	人			RTPC00002 9
機-28_バックホウ運転(賃料) クレーン付2.9t吊_山積0.8m3	0.143	日			S9035 単第0-0038 表 9
諸雑費	1	%			#09
*** 合計 ***	100	m2			
*** 単位当たり ***	1	m2			
土木一般世話役 = $1 * 100 / D = 1 * 100 / 701 = 0.143$ (人) 小数第4位四捨五入小数第3位止め とび工 = $1 * 100 / D = 1 * 100 / 701 = 0.143$ (人) 小数第4位四捨五入小数第3位止め 普通作業員 = $1 * 100 / D = 1 * 100 / 701 = 0.143$ (人) 小数第4位四捨五入小数第3位止め バックホウ(クローラ型)運転 = $100 / D = 100 / 701 = 0.143$ (日) 小数第4位四捨五入小数第3位止め					

施工単価表

単第0 -0040 表

敷鉄板賃料

S1050029

22×1524×3048,802kg/枚

賃貸期間180日

1 枚 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
(賃料)鉄板 22×1524×3048,802kg/枚 360日以内	181.000	枚・日			K0100069
(賃料)鉄板 22×1524×3048,802kg/枚 整備費	1.000	枚			K0100073
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	枚			
A=3 C=180	22×1524×3048,802kg/枚 敷鉄板賃貸期間(日)		B=1 D=2	賃料 整備費有り	
【注意】適用区分(供用日数の長短)による賃料の補正あり					

施工単価表

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.161	人			RTPC00009 9
特殊作業員	0.161	人			RTPC00001 9
普通作業員	0.161	人			RTPC00002 9
耐候性大型土のう 1年対応	10	枚			F000000012 県単P45
山土	10	m ³			F000000011
機-28_バックホウ運転(賃料) クレーン付2.9t吊_山積0.8m ³	0.161	日			S9035 単第0-0042 表
諸雑費	7	%			#09
*** 合計 ***	10	袋			
*** 単位当たり ***	1	袋			
A=12 【F】大型土のう(袋)			B=11	【F】土砂(m ³)	
土木一般世話役 = 1 * 10 / D = 1 * 10 / 62 = 0.161 (人) 小数第4位四捨五入小数第3位止め 特殊作業員 = 1 * 10 / D = 1 * 10 / 62 = 0.161 (人) 小数第4位四捨五入小数第3位止め 普通作業員 = 1 * 10 / D = 1 * 10 / 62 = 0.161 (人) 小数第4位四捨五入小数第3位止め バックホウ運転 = 10 / D = 10 / 62 = 0.161 (日) 小数第4位四捨五入小数第3位止め					

施工単価表

機-28_バックホウ運転(賃料)
クレーン付2.9t吊 山積0.8m3

S9035

単第0 -0042 表

1 日 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
特殊運転手	1.00	人			RTPC00006
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	119.00	L			TTPC00013
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン付) 山積0.8m3(平積0.6m3) 吊能力2.9t	1.44	供用日			KTPC00006
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	日			
A=21 クレーン付2.9t吊_山積0.8m3 C=1 運転労務数量(人/日)			B=119 軽油消費量(L/日) D=1.44 機械賃料数量(供用日/日)		

施工単価表

大型土のう設置・撤去
作業半径6m以下

S0822

単第0 -0043 表

10 袋 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.116	人			RTPC00009
特殊作業員	0.116	人			RTPC00001
普通作業員	0.116	人			RTPC00002
機-28_バックホウ運転(賃料) クレーン付2.9t吊_山積0.8m3	0.116	日			S9035 単第0-0044 表
諸雑費	1	一式			#91
*** 合計 ***	10	袋			
*** 単位当たり ***	1	袋			
A=1 設置			B=1 作業半径6m以下		
土木一般世話役 = $1 * 10 / D = 1 * 10 / 86 = 0.116$ (人) 小数第4位四捨五入小数第3位止め 特殊作業員 = $1 * 10 / D = 1 * 10 / 86 = 0.116$ (人) 小数第4位四捨五入小数第3位止め 普通作業員 = $1 * 10 / D = 1 * 10 / 86 = 0.116$ (人) 小数第4位四捨五入小数第3位止め バックホウ運転 = $10 / D = 10 / 86 = 0.116$ (日) 小数第4位四捨五入小数第3位止め					

施工単価表

機-28_バックホウ運転(賃料)
クレーン付2.9t吊 山積0.8m3

S9035

単第0 -0044 表

1 日 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
特殊運転手	1.00	人			RTPC00006
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	94.00	L			TTPC00013
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン付) 山積0.8m3(平積0.6m3) 吊能力2.9t	1.36	供用日			KTPC00006
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	日			
A=21 クレーン付2.9t吊_山積0.8m3 C=1 運転労務数量(人/日)			B=94 D=1.36	軽油消費量(L/日) 機械賃料数量(供用日/日)	

施工単価表

大型土のう設置・撤去
作業半径6m以下

S0822

単第0 -0045 表

10 袋 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.069	人			RTPC00009
特殊作業員	0.069	人			RTPC00001
機-28_バックホウ運転(賃料) クレーン付2.9t吊_山積0.8m3	0.069	日			S9035 単第0-0046 表
諸雑費	1	一式			#91
*** 合計 ***	10	袋			
*** 単位当たり ***	1	袋			
A=2 撤去			B=1	作業半径6m以下	
土木一般世話役 = $1 * 10 / D = 1 * 10 / 144 = 0.069$ (人) 小数第4位四捨五入小数第3位止め 特殊作業員 = $1 * 10 / D = 1 * 10 / 144 = 0.069$ (人) 小数第4位四捨五入小数第3位止め バックホウ運転 = $10 / D = 10 / 144 = 0.069$ (日) 小数第4位四捨五入小数第3位止め					

施工単価表

機-28_バックホウ運転(賃料)
クレーン付2.9t吊 山積0.8m3

S9035

単第0 -0046 表

1 日 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
特殊運転手	1.00	人			RTPC00006
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	78.00	L			TTPC00013
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン付) 山積0.8m3(平積0.6m3) 吊能力2.9t	1.26	供用日			KTPC00006
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	日			
A=21 クレーン付2.9t吊_山積0.8m3 C=1 運転労務数量(人/日)			B=78 D=1.26	軽油消費量(L/日) 機械賃料数量(供用日/日)	

施工単価表

大型土のう製作
耐候性土のう

S0821

単第0 -0047 表

10 袋 当り

現橋撤去後設置

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.161	人			RTPC00009 9
特殊作業員	0.161	人			RTPC00001 9
普通作業員	0.161	人			RTPC00002 9
耐候性大型土のう 1年対応	10	枚			F000000012 県単P45
山土	10	m ³			F000000011
機-28_バックホウ運転(賃料) クレーン付2.9t吊_山積0.8m ³	0.161	日			S9035 単第0-0042 表
諸雑費	7	%			#09
*** 合計 ***	10	袋			
*** 単位当たり ***	1	袋			
A=12 【F】大型土のう(袋)			B=11	【F】土砂(m ³)	
土木一般世話役 = 1 * 10 / D = 1 * 10 / 62 = 0.161 (人) 小数第4位四捨五入小数第3位止め 特殊作業員 = 1 * 10 / D = 1 * 10 / 62 = 0.161 (人) 小数第4位四捨五入小数第3位止め 普通作業員 = 1 * 10 / D = 1 * 10 / 62 = 0.161 (人) 小数第4位四捨五入小数第3位止め バックホウ運転 = 10 / D = 10 / 62 = 0.161 (日) 小数第4位四捨五入小数第3位止め					

施工単価表

大型土のう設置・撤去
作業半径6m以下

S0822

単第0 -0049 表

10 式 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.069	人			RTPC00009
特殊作業員	0.069	人			RTPC00001
機-28_バックホウ運転(賃料) クレーン付2.9t吊_山積0.8m3	0.069	日			S9035 単第0-0046 表
諸雑費	1	一式			#91
*** 合計 ***	10	一式			
*** 単位当たり ***	1	一式			
A=2 撤去			B=1	作業半径6m以下	
土木一般世話役 = 1 * 10 / D = 1 * 10 / 144 = 0.069 (人) 小数第4位四捨五入小数第3位止め 特殊作業員 = 1 * 10 / D = 1 * 10 / 144 = 0.069 (人) 小数第4位四捨五入小数第3位止め バックホウ運転 = 10 / D = 10 / 144 = 0.069 (日) 小数第4位四捨五入小数第3位止め					

施工単価表

大型土のう設置・撤去
作業半径6m以下

S0822

単第0 -0050 表

10 式 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.116	人			RTPC00009
特殊作業員	0.116	人			RTPC00001
普通作業員	0.116	人			RTPC00002
機-28_バックホウ運転(賃料) クレーン付2.9t吊_山積0.8m3	0.116	日			S9035 単第0-0044 表
諸雑費	1	一式			#91
*** 合計 ***	10	一式			
*** 単位当たり ***	1	一式			
A=1 設置			B=1 作業半径6m以下		
土木一般世話役 = $1 * 10 / D = 1 * 10 / 86 = 0.116$ (人) 小数第4位四捨五入小数第3位止め 特殊作業員 = $1 * 10 / D = 1 * 10 / 86 = 0.116$ (人) 小数第4位四捨五入小数第3位止め 普通作業員 = $1 * 10 / D = 1 * 10 / 86 = 0.116$ (人) 小数第4位四捨五入小数第3位止め バックホウ運転 = $10 / D = 10 / 86 = 0.116$ (日) 小数第4位四捨五入小数第3位止め					

施工単価表

油圧式杭圧入引抜機据付・解体
圧入 (Nmax 50)

S0458

単第0 -0051 表

1 回 当り

III型

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.500	人			RTPC00009
特殊作業員	0.500	人			RTPC00001
とび工	1.000	人			RTPC00004
機-24_油圧式杭圧入引抜機運転 圧入力800kN 排出ガス対策型2014規制	0.290	日			S9128 単第0-0007 表
機-18_ラフテレーンクレーン運転 25t吊 排出ガス対策型3次基準	0.450	日			S9000053 単第0-0009 表
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	回			
A=2 圧入 (Nmax 50) C=1 陸上施工			B=2 III型		

施工単価表

コルゲートパイプ

SPK24040102

単第0 -0052 表

据付・撤去 期間6ヶ月未満(損料率0.55)

フランジ型 円形1形,呼び径800mm,板厚1.6mm

1

m 当り

機械構成比: 2.91% 労務構成比: 24.77%

材料構成比: 72.32%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>後方超小旋回バックホウ(クローラ型) クレーン付 山積0.45m3(平積0.35m3) 吊能力2.9t	2.90%		バックホウ(クローラ型)(後方超小旋回型) クレーン機能付 山積0.45m3(平積0.35m3)吊能力2.9t		KTPC00067 KTPT00067
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	10.39%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊運転手	8.03%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	4.42%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	1.79%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
コルゲートパイプ(円形1形) 呼び径800mm 板厚1.6mm 建設物価P385	70.68%		コルゲートパイプ 円形1形 1,000mm 板厚2.7mm		TTPCD0286 TTPT00382
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	1.64%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

仮設材等(鋼矢板,H鋼,覆工板,敷鉄板等)運搬 S1000007
 運搬距離 3.3km 製品長 12m以内

単第0 -0053 表

1 式 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
基本運賃 運搬距離 3.3km 製品長 12m以内 運搬質量 31t	1.000	一式			S1000009 単第0-0054 表
冬期割増	1.000	一式			S1000009 単第0-0055 表
積込み,取卸しに要する費用	1.000	一式			S1000009 単第0-0056 表
*** 単位当たり ***	1	一式			
A=3.3 運搬距離(km) C=2 冬期割増 E=31 運搬質量(t)			B=1 12m以内 D=1 - F=1 -		
H=1 - L=2 基地積込み,現場取卸し			J=1 -		

施工単価表

仮設材等(鋼矢板,H鋼,覆工板,敷鉄板等)運搬 S1000007
 運搬距離 130km 製品長 12m以内

単第0 -0057 表

1 式 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
基本運賃 運搬距離 130km 製品長 12m以内 運搬質量 67t	1.000	一式			S1000009 単第0-0058 表
冬期割増	1.000	一式			S1000009 単第0-0059 表
往復					+00
積込み,取卸しに要する費用	1.000	一式			S1000009 単第0-0060 表
*** 単位当たり ***	1	一式			
A=130 運搬距離(km) C=2 冬期割増 E=67 運搬質量(t)			B=1 12m以内 D=1 - F=1 -		
H=1 - L=1 基地積込み・取卸し,現場積込み・取卸し			J=1 -		

施工単価表

積込み,取卸しに要する費用

S1000009

単第0 -0060 表

1 式 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
仮設材積込み費(基地)	67.000	t			KR00E006
仮設材取卸し費(現場)	67.000	t			KR00E009
仮設材積込み費(現場)	67.000	t			KR00E008
仮設材取卸し費(基地)	67.000	t			KR00E007
*** 単位当たり ***	1	一式			
A=5 K=1 積込み,取卸しに要する費用 基地積込み・取卸し,現場積込み・取卸し			D=67	運搬質量(t)	

施工単価表

重建設機械分解組立輸送
クローラクレーン系

S1000017
35t吊超え80t吊以下

単第0 -0061 表

1 回 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
特殊作業員	5.500	人			RTPC00001 5.5*1 6
<賃>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 25t吊 オペレータ付	1.500	日			KTPC00014 1.5*1 長期割引適用外 6
運搬費等	434	%			#06
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	回			
A=3 クローラクレーン系 C=1 -			B=6 E=1	35t吊超え80t吊以下 分解・組立	

設 計 数 量 総 括 表

(1/3)

工事区分	工 種	種 別	細 別	規 格	単 位	数 量	摘 要
現橋撤去工					式	1	
	構造物撤去工				式	1	
		防護柵撤去工					
			転落防止柵	コンクリート建入用	m	3	階段部
		作業土工			式	1	
			床掘		m ³	175	
			埋戻		m ³	179	
		橋面工			式	1	
			高欄撤去	ガードレール	m	13	スクラップ 撤去鋼重0.3t
		主桁工			式	1	
			鉄筋コンクリート ブロック解体	70t吊用 ラフタークレーン	m ³	58	殻運搬含
			ワイヤソー切断	施工区分C	m ²	8	
			カッター切断	t=250mm	m	74	
				t=350mm	m	22	
			吊孔	φ50mm	m	17.0	
			アンカー切断		本	14	
		支保工	パイプサポート	40kN/m ² 以下	空m ³	61	
		下部工			式	1	
			鉄筋コンクリート ブロック解体	50t吊 ラフタクレーン	m	46	Co殻有筋73m ³ 殻運搬含
			ワイヤソー切断	施工区分A	m ²	50	
				施工区分B	m ²	13	

設 計 数 量 総 括 表

(3/3)

工事区分	工 種	種 別	細 別	規 格	単 位	数 量	摘 要
	仮設工				式	1	
		工事用道路工			式	1	
			仮設盛土	4.0≦B0	m ³	238	
			撤去		m ³	238	
			仮排水管	φ800	m	45	
			撤去		m	45	
			敷鉄板	1.5×3.0	m ²	386	84枚
			撤去		m ²	386	84枚
			仮設防護柵 賃料	HSガード	m	111	4か月
			仮設防護柵 撤去・設置		m	111	
		土留 仮締切工			式	1	
			大型土のう製作	φ1.10×H1.08	袋	26	
			大型土のう据付	φ1.10×H1.08	袋	38	
			大型土のう撤去	φ1.10×H1.08	袋	26	
			対候性 大型土のう製作	φ1.10×H1.08	袋	76	
			対候性 大型土のう据付	φ1.10×H1.08	袋	76	
			鋼矢板	全損 Ⅲ型 L=8.5m	枚	45	鋼重 23.0 t
				打ち込み(全損分) Ⅲ型 L=8.5m	枚	45	油圧圧入 ウォータージェット併用
				賃料 Ⅲ型 L=8.5m	枚	60	鋼重 30.6 t
				打ち込み(賃料分) Ⅲ型 L=8.5m	枚	60	油圧圧入 ウォータージェット併用
				全損 Ⅲ型 L=9.0m	枚	16	鋼重 8.6 t
				打込み(全損分) Ⅲ型 L=9.0m	枚	16	油圧圧入 ウォータージェット併用
		仮橋 ・仮栈橋工			式	1	
			覆工板(補強型) 賃料		m ²	112	8か月
		交通誘導警備員			人	204	

構造物撤去工数量集計表

工事区分：橋梁工

工 種：構造物撤去工

種 別	細 別	規 格	単 位	数 量 区 分				数 量	摘 要
				上部工	左岸橋台	右岸橋台	附属物		
橋面工	高欄撤去	ガードレール	m	12.8				12.8	撤去鋼重 0.3t
	コンクリート構造物取壊し	鉄筋コンクリート	m3	0.8				0.8	
	アスファルト舗装撤去	t=5cm	m2	107.4				107.4	体積：V=5.4m3
	殻運搬処理	コンクリート	t	2.0				2.0	
		アスファルト	t	12.6				12.6	
主桁工（床版工）	カッター切断	t=250mm	m	73.6				73.6	
		t=350mm	m	21.8				21.8	
主桁工・横桁工	鉄筋コンクリートブロック解体	70t吊用ラフタークレーン	m3	58.4				58.4	
	殻運搬処理	鉄筋コンクリート	t	146.3				146.3	
	ワイヤソー切断	施工区分C	m2	8.0				8.0	
	吊孔	φ50mm	m	17.0				17.0	
	アンカー切断		本	14.0				14.0	(推定)
支保工	パイプサポート	40kN/m2以下	空m3	60.8				60.8	
下部工	鉄筋コンクリートブロック解体	50t吊ラフタークレーン	m3		37.9	35.1		73.0	
	殻運搬処理	鉄筋コンクリート	t		90.0	83.3		173.3	
	ワイヤソー切断	施工区分A	m2		25.5	24.1		49.6	
		施工区分B	m2		6.7	6.2		12.9	

構造物撤去工数量集計表

工事区分：橋梁工

工 種：構造物撤去工

種 別	細 別	規 格	単 位	数 量 区 分			数 量	摘 要	
				上部工	左岸橋台	右岸橋台			附属物
	ワイヤソー通し孔	φ 50mm	m		10.8	10.8		21.6	
	油圧式静的破壊		m		23.1	23.1		46.2	
	油圧シリンダ挿入孔	φ 200mm	m		23.1	23.1		46.2	
作業土工	床掘		m ³		86.7	87.8		174.5	
	埋戻		m ³		86.4	92.1		178.5	
舗装撤去	アスファルト舗装	t=5cm	m ²		65.6	61.8		127.4	
	体積		m ³		3.3	3.1		6.4	
	殻運搬処理	アスファルト	t		7.7	7.3		15.0	
	舗装切断	t=5cm	m		26.4	23.7		50.1	
防護柵撤去	転落防止柵	H=1.10m	m				3.3	3.3	階段部
コンクリート構造物取壊し	無筋コンクリート		m ³				1.9	1.9	
	鉄筋コンクリート		m ³				5.3	5.3	
	殻運搬処理	無筋コンクリート	t				4.6	4.6	
		鉄筋コンクリート	t				13.4	13.4	
歩道橋取壊し	無筋コンクリート		m ³				3.1	3.1	歩道橋右岸橋台
	鉄筋コンクリート		m ³				0.2	0.2	歩道橋右岸橋台

上部工撤去工

種別・細別	計 算 式			数 量
【橋面工】				
高欄撤去工				
ガードレール	3.8+9.0	=	12.8	12.8 m
(25kg/m仮定)	$(3.8+9.0) \times 0.025t/m$	=	0.32	0.3 t
コンクリート	$0.45 \times 0.45 \times 1.00 + 0.16 \times 0.16 \times 0.80 \times 10$			
(鉄筋)	$+ 0.70 \times 0.30 \times 0.90 \times 2$	=	0.79	0.8 m ³
	$0.79 \times 2.50t/m^3$	=	1.98	2.0 t
アスファルト舗装	107.4	=	107.43	107.4 m ²
t=5cm(推定)	107.4×0.05	=	5.37	5.4 m ³
	$107.4 \times 0.05 \times 2.35t/m^3$	=	12.62	12.6 t
【床版工】				
カッター切断(~25cm)	6.130×12	=	73.56	73.6 m
カッター切断(~35cm)	9.280+0.301+6.130×2	=	21.84	21.8 m
【主桁・横桁工】				
ワイヤソー切断	$0.581 \times 0.650 + 0.581 \times 0.750 \times 12 + 0.581 \times 0.650 \times 2$	=	7.98	8.0 m ²
(施工区分C)	$+ 0.400 \times 0.650 \times 5 + 0.500 \times 0.650$			
アンカー切断	7×2	=	14	14 本
	(主桁1本に1カ所と想定)			
桁・床版・張出部撤去	2.42+6.43+7.58×4+8.09+7.83+3.34	=	58.43	58.4 m ³
吊孔(φ50mm)	n=17×4箇所/ブロック	=	68.00	68 箇所
	L=68×0.25	=	17.00	17.0 m
殻運搬処理	58.5×2.50t/m ³	=	146.25	146.3 t
(鉄筋コンクリート)				
撤去ブロック個数	17	=	17	17 回

下部工撤去工

種別・細別	計 算 式	数 量
【左岸橋台】		
鉄筋コンクリート (ブロック解体)	$1.47+1.36+1.36+1.48+1.17+2.18+1.70$ $+1.70+1.70+1.70+2.18+1.09+0.43+1.28$ $+1.53+1.53+1.19+1.19+1.19+1.19+1.19$ $+1.19+1.19+1.19+1.53+1.53+1.11+0.37 = 37.92$	37.9 m ³
殻運搬処理	$3.68+3.40+3.40+3.70+2.75+5.12+4.00$ $+4.00+4.00+4.00+5.12+2.56+1.01+3.01$ $+3.60+3.60+2.80+2.80+2.80+2.80+2.80$ $+2.80+2.80+2.80+3.60+3.60+2.61+0.86 = 90.02$	90.0 t
ワイヤー切断 (施工区分A)	$1.0 \times 7 + 1.375 \times 1/2 \times (13.54 + 13.31) = 25.45$	25.5 m ²
(施工区分B)	$0.4 \times 3 + 0.400 \times 13.86 = 6.74$	6.7 m ²
ワイヤー通し孔(φ50mm)	$0.400 \times 3 + 1.375 \times 7 = 10.83$	10.8 m
油圧式静的破壊	30 = 30	30 孔
(油圧シリンダ挿入孔長と同延長)		
油圧シリンダ挿入孔(φ200mm)	$0.770 \times 30 = 23.10$	23.1 m
撤去ブロック個数	28 = 28	28 回
【右岸橋台】		
鉄筋コンクリート (ブロック解体)	$1.34+1.23+1.23+1.34+1.02+2.02+1.54$ $+1.54+1.54+1.54+2.02+1.26+0.37+1.11$ $+1.41+1.41+1.08+1.08+1.08+1.08+1.08$ $+1.08+1.08+1.08+1.41+1.41+1.28+0.43 = 35.09$	35.1 m ³
殻運搬処理	$3.35+3.08+3.08+3.35+2.40+4.75+3.62$ $+3.62+3.62+3.62+4.75+2.96+0.87+2.61$ $+3.31+3.31+2.54+2.54+2.54+2.54+2.54$ $+2.54+2.54+2.54+3.31+3.31+3.01+1.01 = 83.26$	83.3 t
ワイヤー切断 (施工区分A)	$1.0 \times 7 + 1.375 \times 1/2 \times (12.36 + 12.58) = 24.14$	24.1 m ²
(施工区分B)	$0.4 \times 3 + 0.400 \times 12.51 = 6.20$	6.2 m ²
ワイヤー通し孔(φ50mm)	$0.400 \times 3 + 1.375 \times 7 = 10.83$	10.8 m
油圧式静的破壊	30 = 30	30 孔
(油圧シリンダ挿入孔長と同延長)		
油圧シリンダ挿入孔(φ200mm)	$0.770 \times 30 = 23.10$	23.1 m
撤去ブロック個数	28 = 28	28 回

下部工撤去工

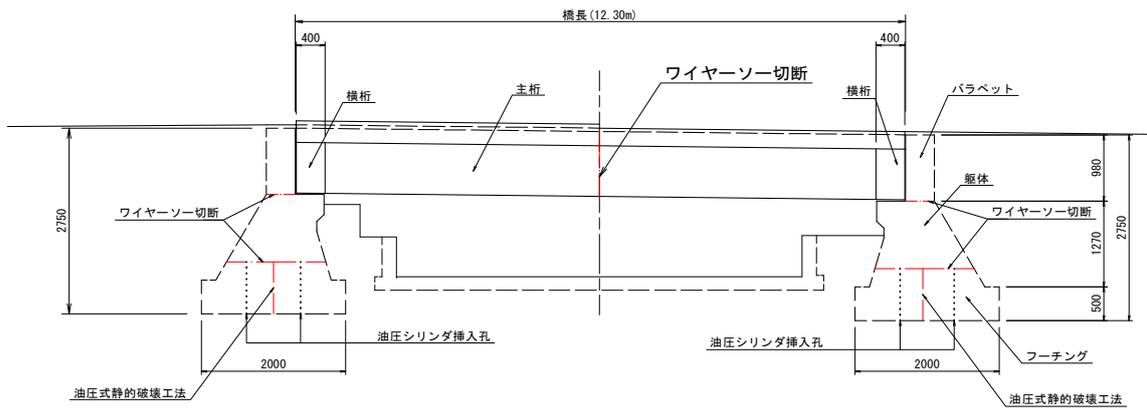
種別・細別	計 算 式	数 量
作業土工		
【左岸橋台】		
床掘	$3.7 \times 13.6 + 6.5 \times (2.0 + 3.6)$	= 86.72 86.7 m ³
埋戻	$4.5 \times (2.0 + 13.6 + 3.6)$	= 86.40 86.4 m ³
【右岸橋台】		
床掘	$3.7 \times 12.3 + 6.5 \times (3.8 + 2.7)$	= 87.76 87.8 m ³
埋戻	$4.9 \times (3.8 + 12.3 + 2.7)$	= 92.12 92.1 m ³
舗装撤去工		
【左岸】		
アスファルト舗装 t=5cm(推定)	平面図より	= 65.60 65.6 m ²
	65.6×0.05	= 3.28 3.3 m ³
	$65.6 \times 0.05 \times 2.35 \text{t/m}^3$	= 7.70 7.7 t
舗装切断(t=5cm)	$19.8 + 3.2 + 3.4$	= 26.40 26.4 m
【右岸】		
アスファルト舗装 t=5cm(推定)	平面図より	= 61.80 61.8 m ²
	61.8×0.05	= 3.09 3.1 m ³
	$61.8 \times 0.05 \times 2.35 \text{t/m}^3$	= 7.26 7.3 t
舗装切断(t=5cm)	$19.4 + 1.6 + 2.7$	= 23.70 23.7 m

種別・細別	計 算 式	数 量
【附属物】		
コンクリート取壊工 無筋コンクリート 階段部	$(1.30 \times 2.40 - 1.44) \times 0.70 + 0.80 \times 0.90 \times 0.90 = 1.82$ $1.82 \times 2.35 \text{t/m}^3 = 4.28$	1.8 m ³ 4.3 t
石碑撤去	$0.30 \times 0.30 \times 1.40 = 0.13$ $0.12 \times 2.35 \text{t/m}^3 = 0.30$	0.1 m ³ 0.3 t
	$\Sigma V = 1.82 + 0.12 = 1.95$ $\Sigma W = 4.28 + 0.30 = 4.58$	1.9 m ³ 4.6 t
鉄筋コンクリート 階段部	$2.80 \times 1.50 \times 0.20 + 0.70 \times 1.50 \times 0.20 \times 2 = 1.26$ $1.26 \times 2.50 \text{t/m}^3 = 3.15$	1.3 m ³ 3.2 t
水路部	$0.12 \times (16.0 + 15.5) + 0.30 \times (0.2 + 0.8) = 4.08$ $4.08 \times 2.50 \text{t/m}^3 = 10.20$	4.1 m ³ 10.2 t
	$\Sigma V = 1.26 + 4.08 = 5.34$ $\Sigma W = 3.15 + 10.20 = 13.35$	5.3 m ³ 13.4 t
転落防止柵撤去 (H=1.10m)	$3.3 = 3.30$	3.3 m

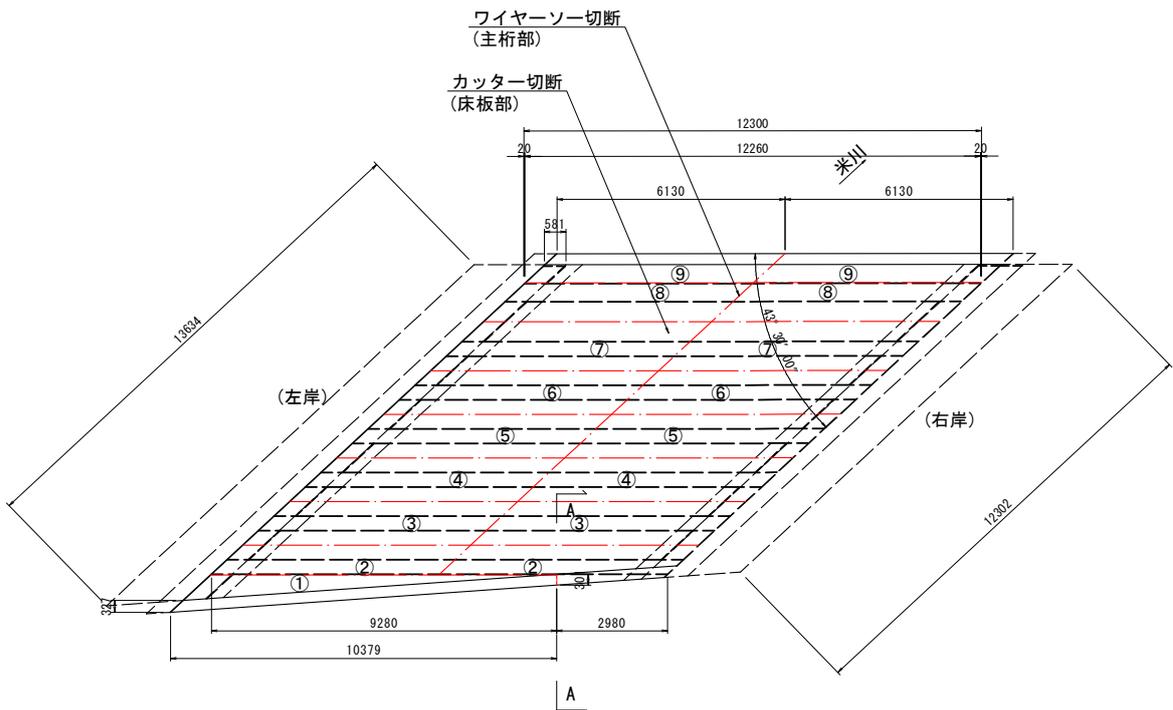
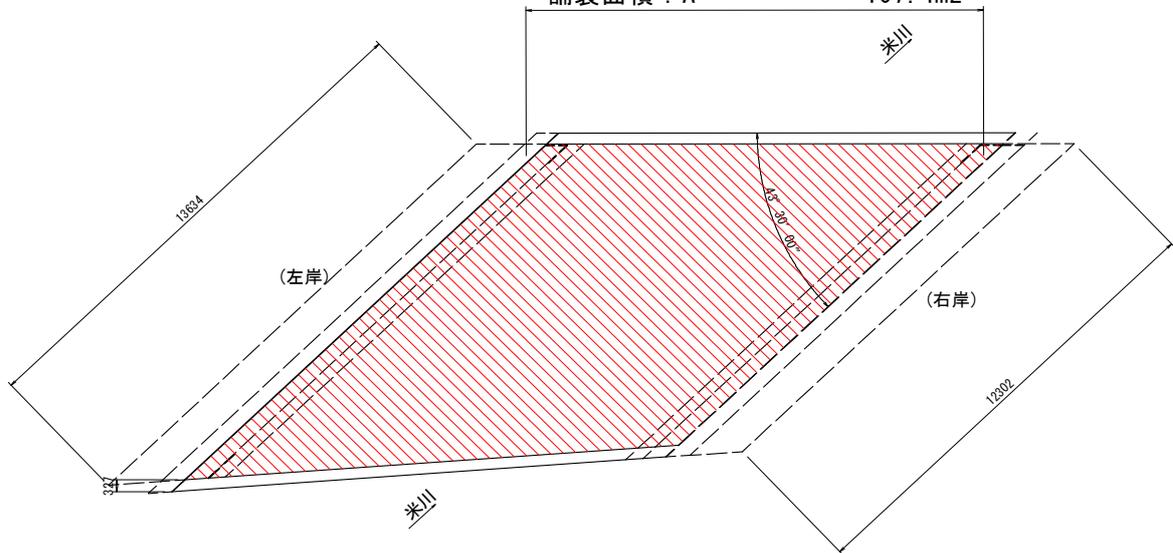
歩道橋下部工撤去工

種別・細別	計 算 式			数 量	
(右岸橋台)					
無筋コンクリート	1.3×2.4		=	3.12	3.1 m3
殻運搬処理	3.12×2.35t/m3		=	7.33	7.3 t
鉄筋コンクリート	0.1×2.4		=	0.24	0.2 m3
殻運搬処理	0.24×2.50t/m3		=	0.60	0.6 t

上部工

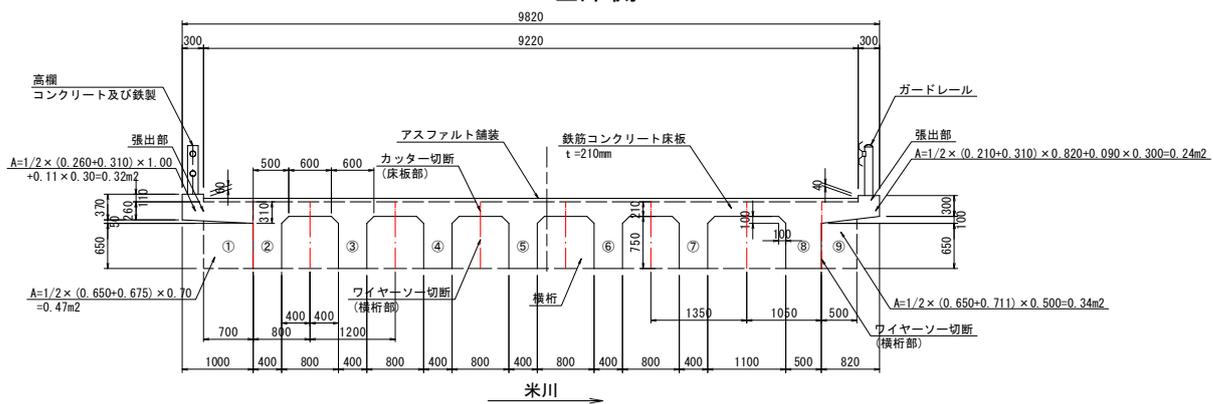


高欄延長 : $L = 12.3 + 12.3 = 24.6\text{m}$
 地覆面積 : $A = 3.7 + 4.0 = 7.7\text{m}^2$
 舗装面積 : $A = 107.4\text{m}^2$

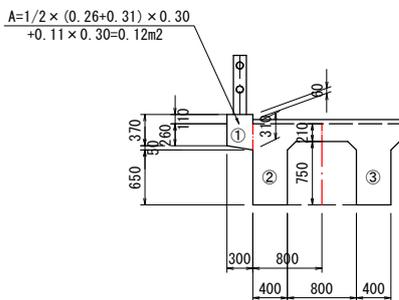


上部工

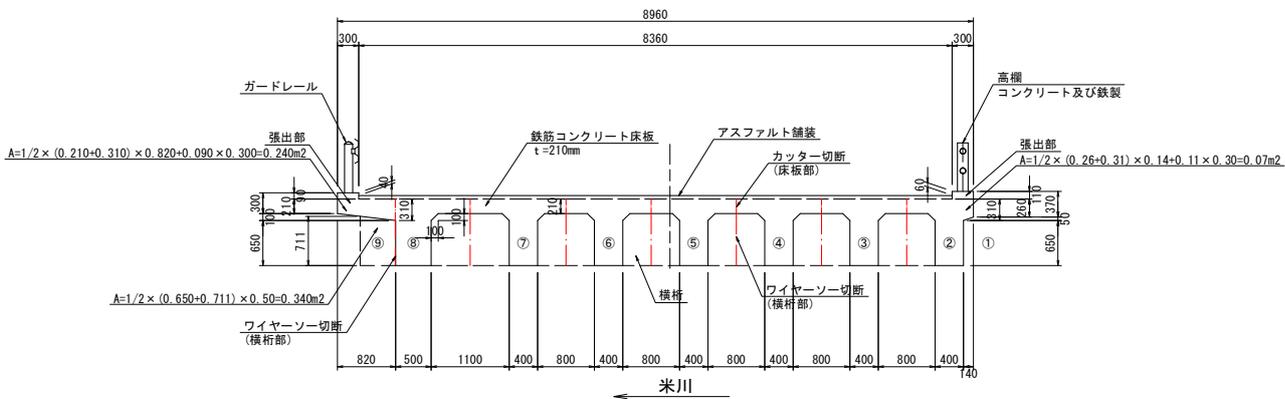
左岸側



A-A断面



右岸側

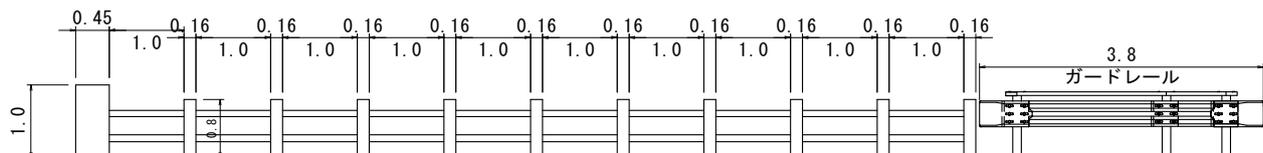


主桁、床板撤去数量表

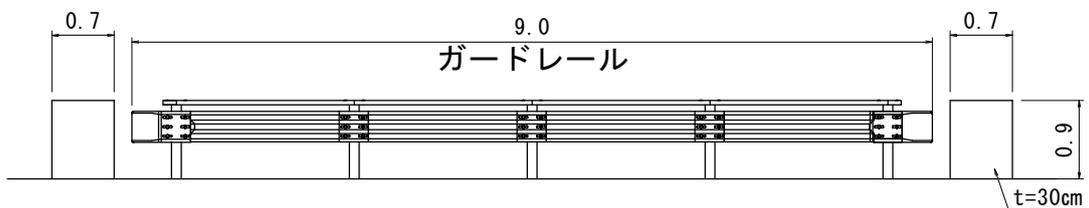
番号	体積 (m3)	重量 (t)	分割重量 (t)	
			左岸側	右岸側
①	2.42	6.05	6.05	—
②	6.43	16.08	7.68	8.40
③	7.58	18.95	9.48	9.48
④	7.58	18.95	9.48	9.48
⑤	7.58	18.95	9.48	9.48
⑥	7.58	18.95	9.48	9.48
⑦	8.09	20.23	10.12	10.12
⑧	7.83	19.58	9.93	9.93
⑨	3.34	8.35	4.12	4.12

上部工

上流側

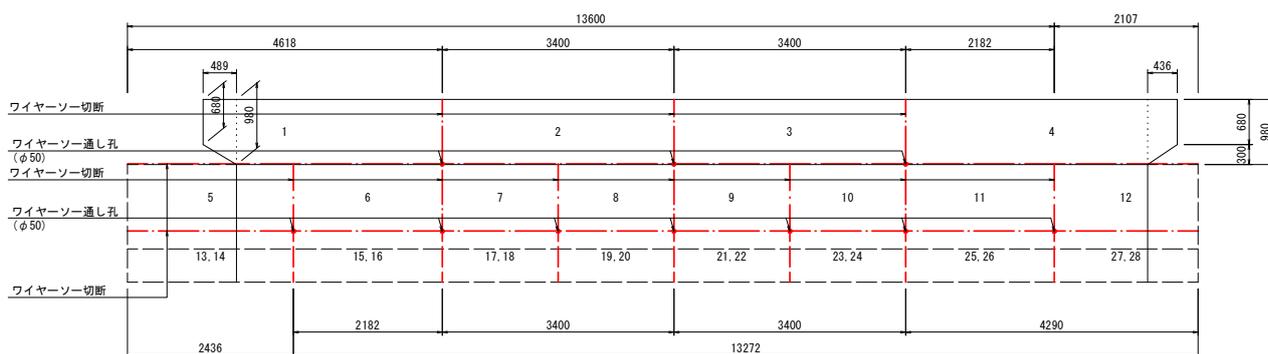


下流側

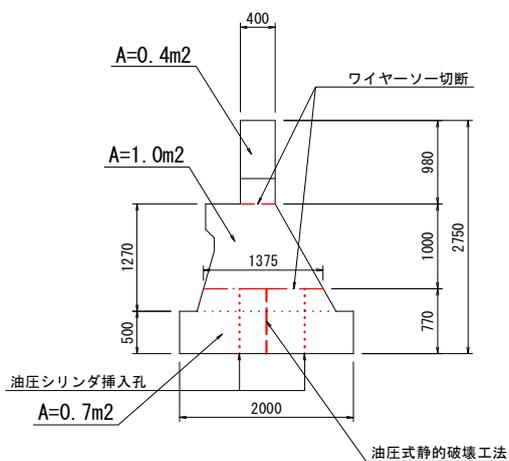


左岸橋台

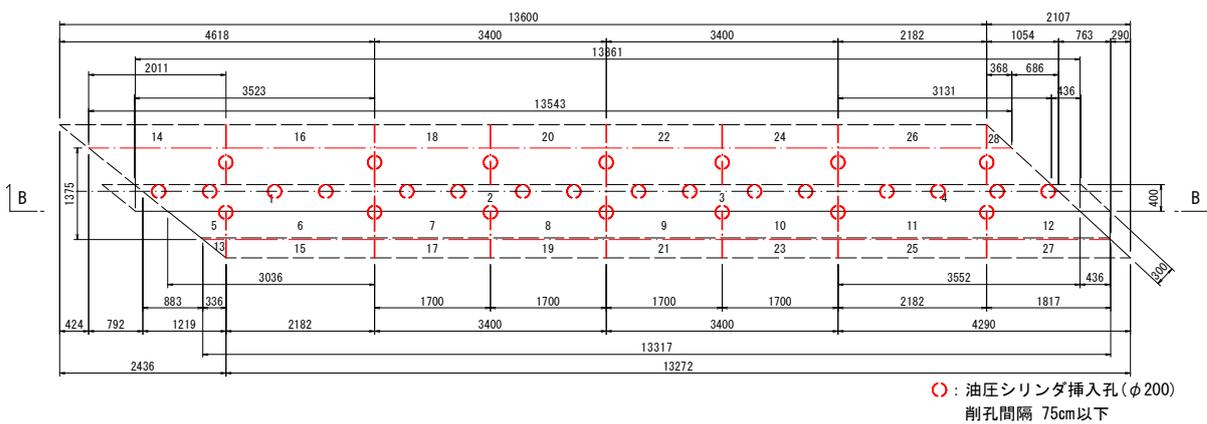
正面図



B-B断面図



平面図

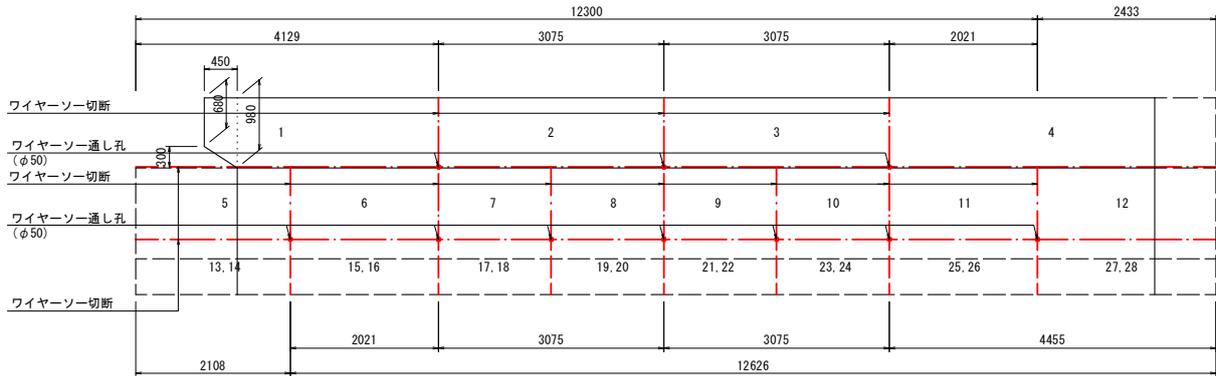


左岸下部工撤去数量表

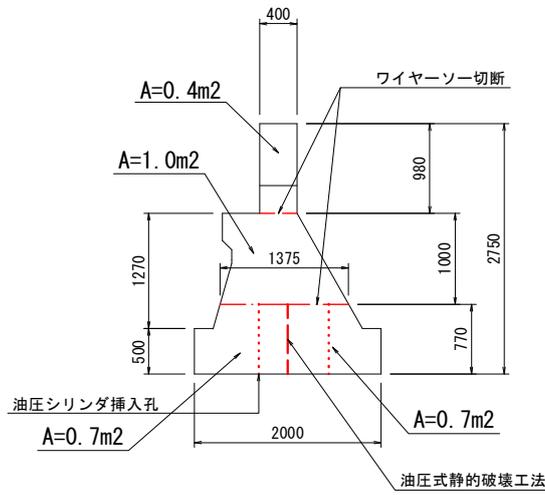
番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
体積 (m ³)	1.47	1.36	1.36	1.48	1.17	2.18	1.70	1.70	1.70	1.70	2.18	1.09	0.43	1.28
重量 (t)	3.68	3.40	3.40	3.70	2.75	5.12	4.00	4.00	4.00	4.00	5.12	2.56	1.01	3.01
番号	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28
体積 (m ³)	1.53	1.53	1.19	1.19	1.19	1.19	1.19	1.19	1.19	1.19	1.53	1.53	1.11	0.37
重量 (t)	3.60	3.60	2.80	2.80	2.80	2.80	2.80	2.80	2.80	2.80	3.60	3.60	2.61	0.86

右岸橋台

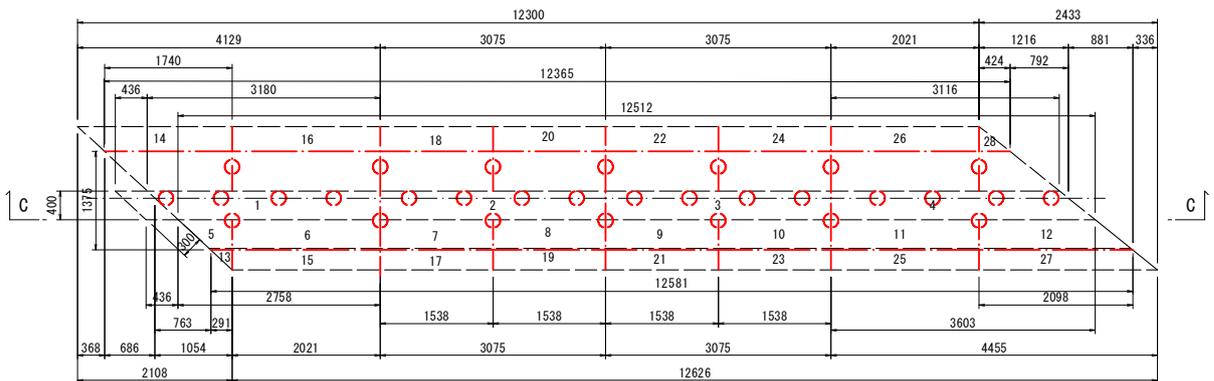
正面図



C-C断面図



平面図



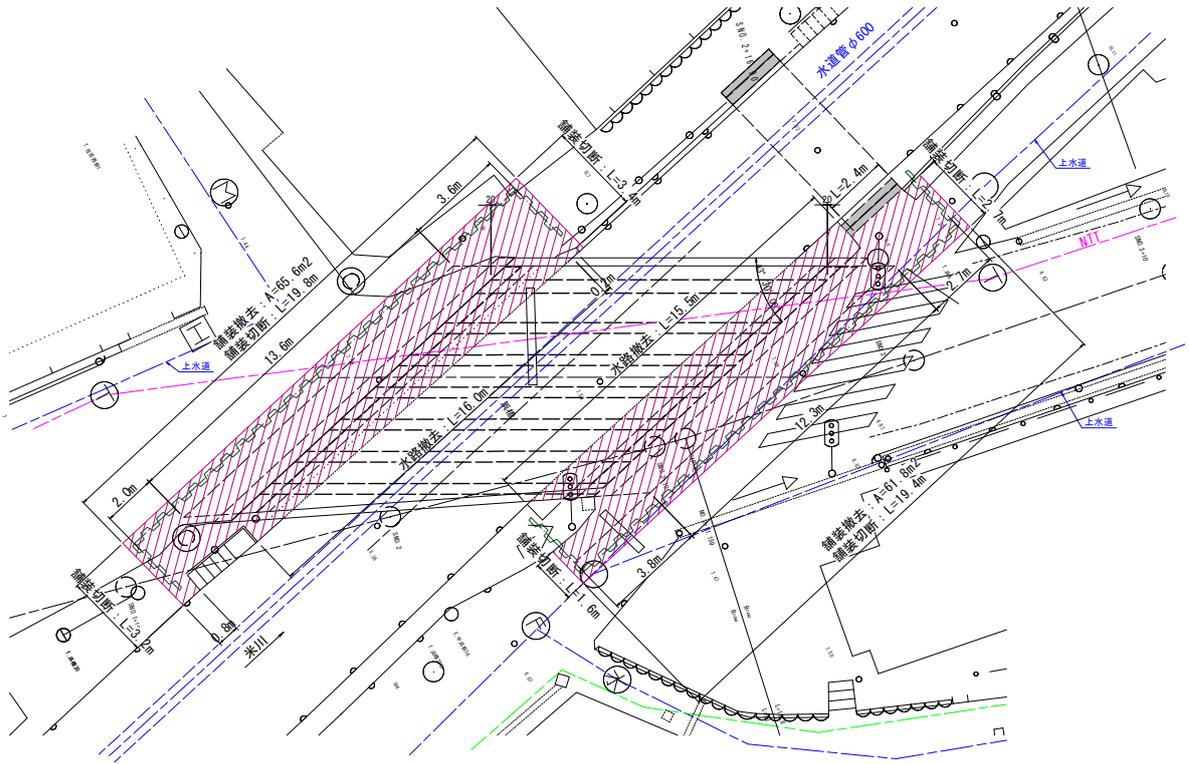
○ : 油圧シリンダ挿入孔 (φ200)
削孔間隔 75cm以下

右岸下部工撤去数量表

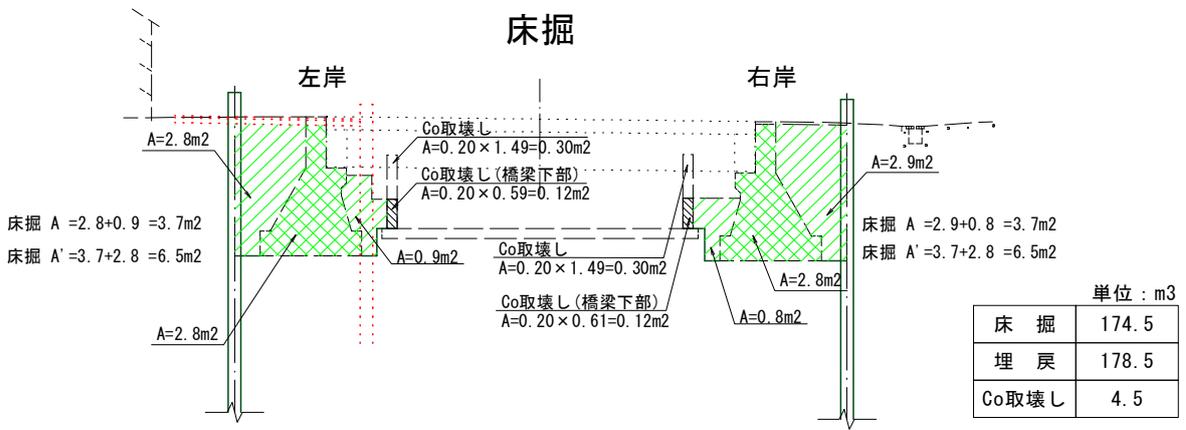
番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
体積 (m ³)	1.34	1.23	1.23	1.34	1.02	2.02	1.54	1.54	1.54	1.54	2.02	1.26	0.37	1.11
重量 (t)	3.35	3.08	3.08	3.35	2.40	4.75	3.62	3.62	3.62	3.62	4.75	2.96	0.87	2.61
番号	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28
体積 (m ³)	1.41	1.41	1.08	1.08	1.08	1.08	1.08	1.08	1.08	1.08	1.41	1.41	1.28	0.43
重量 (t)	3.31	3.31	2.54	2.54	2.54	2.54	2.54	2.54	2.54	2.54	3.31	3.31	3.01	1.01

橋台

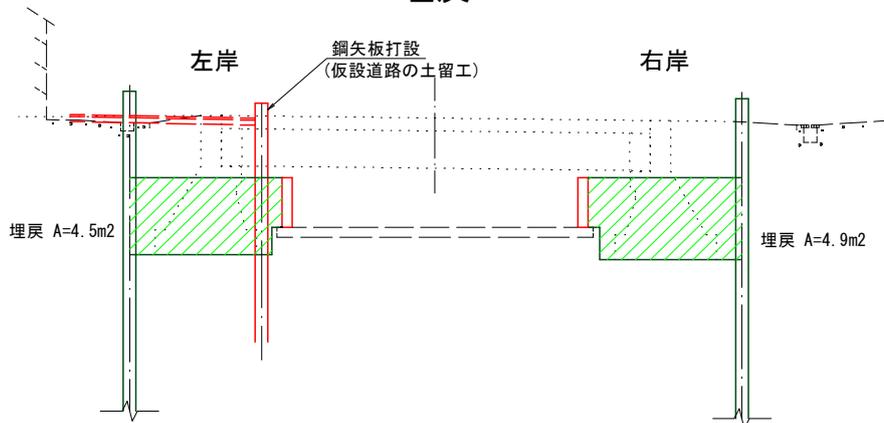
平面図



断面図



埋戻



主桁、床板、横桁撤去

番 号	計 算 式	数 量
①	$V1 = 1/2 \times (0.32 + 0.12) \times 1/2 \times (9.28 + 10.38) =$	2.15 m ³
	$V2 = 0.47 \times 0.58 =$	0.27 m ³
	$\Sigma V =$	2.42 m ³
	$W = 2.43 \times 2.50 \text{ t/m}^3 =$	6.05 t
②	$V1 = (0.80 \times 0.21 + 0.40 \times 0.75 + 1/2 \times 0.1 \times 0.1) \times 6.13 \times 2 =$	5.80 m ³
	$V2 = 1/2 \times (0.12 + 0.07) \times 2.98 =$	0.29 m ³
	$V3 = (0.75 \times 0.40 - 1/2 \times 0.10 \times 0.10) \times 0.58 \times 2 =$	0.34 m ³
	$\Sigma V =$	6.43 m ³
	$W = 6.42 \times 2.50 \text{ t/m}^3 =$	16.08 t
③~⑥	$V1 = (1.20 \times 0.21 + 0.40 \times 0.75 + 1/2 \times 0.1 \times 0.1 \times 2) \times 6.13 \times 2 =$	6.89 m ³
	$V2 = (0.75 \times 0.40 - 1/2 \times 0.10 \times 0.10) \times 0.58 \times 2 \times 2 =$	0.69 m ³
	$\Sigma V =$	7.58 m ³
	$W = 7.57 \times 2.50 \text{ t/m}^3 =$	18.95 t
⑦	$V1 = (1.35 \times 0.21 + 0.4 \times 0.75 + 1/2 \times 0.1 \times 0.1 \times 2) \times 6.13 \times 2 =$	7.28 m ³
	$V2 = (0.75 \times 0.40 - 1/2 \times 0.10 \times 0.10) \times 0.58 \times 2 =$	0.34 m ³
	$V3 = (0.75 \times 0.55 - 1/2 \times 0.10 \times 0.10) \times 0.58 \times 2 =$	0.47 m ³
	$\Sigma V =$	8.09 m ³
	$W = 8.09 \times 2.50 \text{ t/m}^3 =$	20.23 t
⑧	$V1 = (1.05 \times 0.21 + 0.5 \times 0.75 + 1/2 \times 0.1 \times 0.1) \times 6.13 \times 2 =$	7.36 m ³
	$V2 = (0.75 \times 0.55 - 1/2 \times 0.10 \times 0.10) \times 0.581 \times 2 =$	0.47 m ³
	$\Sigma V =$	7.83 m ³
	$W = 7.83 \times 2.50 \text{ t/m}^3 =$	19.58 t
⑨	$V1 = 0.24 \times 6.13 \times 2 =$	2.94 m ³
	$V2 = 0.34 \times 0.58 \times 2 =$	0.40 m ³
	$\Sigma V =$	3.34 m ³
	$W = 3.33 \times 2.50 \text{ t/m}^3 =$	8.35 t

左岸橋台撤去

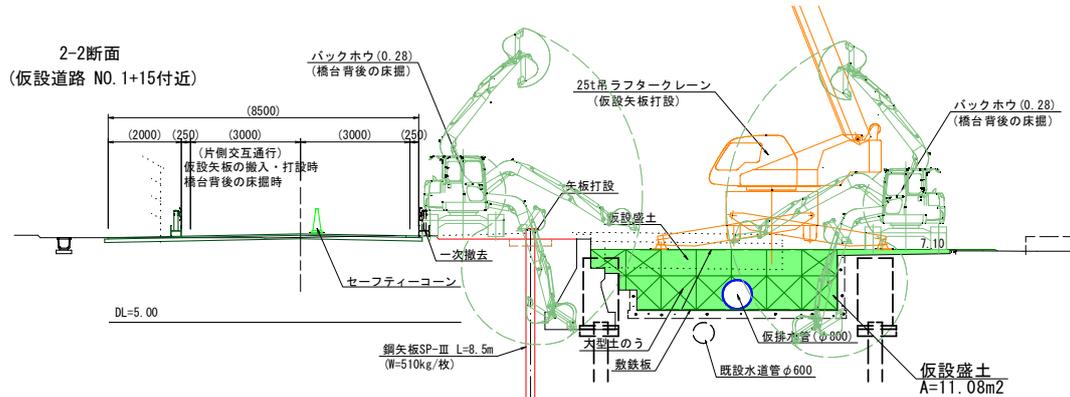
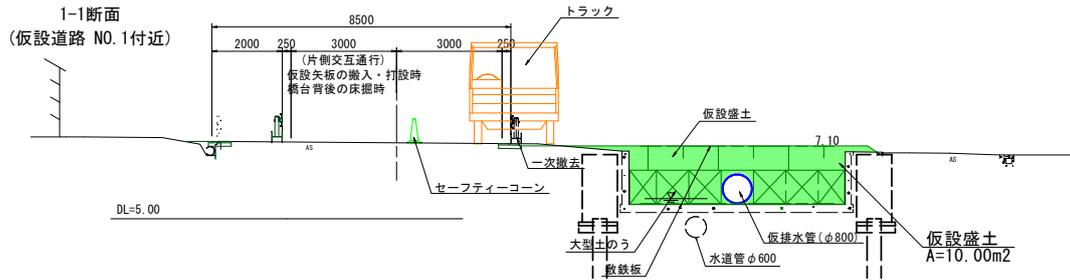
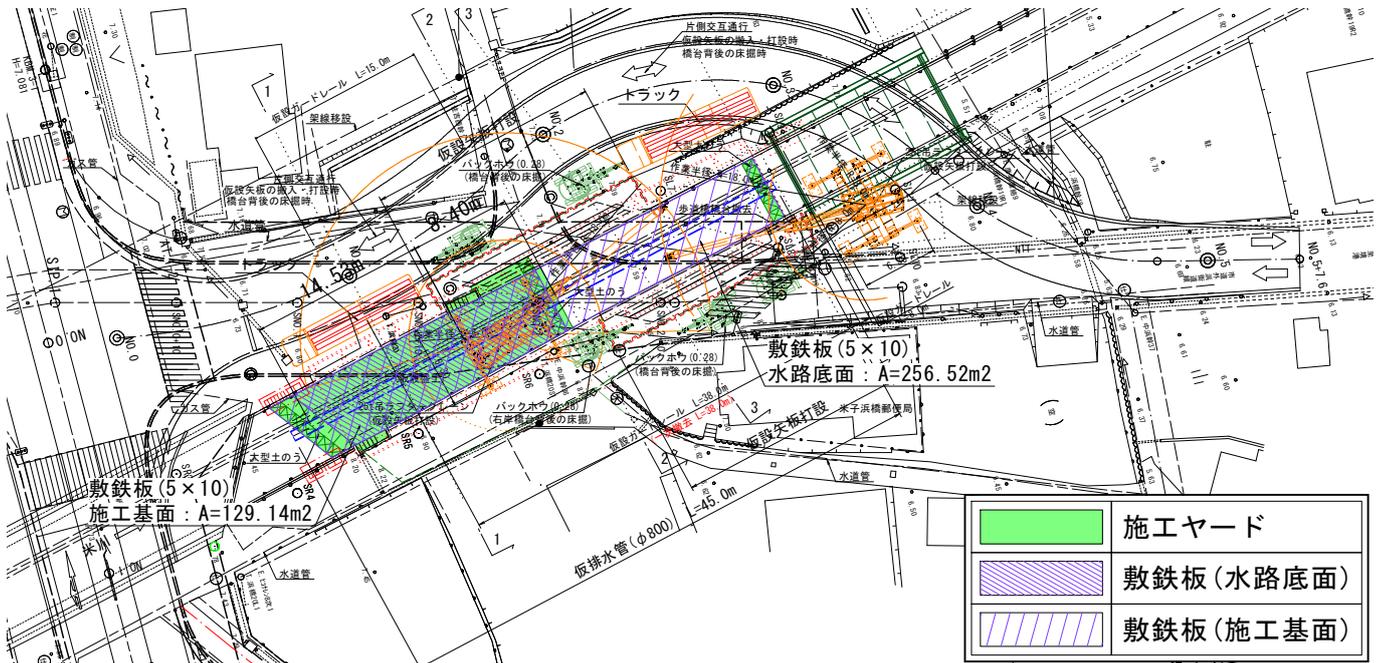
番 号	計 算 式	数 量
1	$V = 0.4m^2 \times 1/2 \times (3.523 + 3.036) + 1/2 \times (0.680 + 0.980) \times 0.489 \times 0.400 =$ $W = 1.47 \times 2.50t/m^3 =$	<p>1.47 m³ 3.68 t</p>
2, 3	$V = 0.4m^2 \times 3.400 =$ $W = 1.36 \times 2.50t/m^3 =$	<p>1.36 m³ 3.40 t</p>
4	$V = 0.4m^2 \times 1/2 \times (3.131 + 3.552) + 1/2 \times (0.68 + 0.98) \times 0.436 \times 0.4 =$ $W = 1.48 \times 2.50t/m^3 =$	<p>1.48 m³ 3.70 t</p>
5	$V = 1.0m^2 \times 1/2 \times (0.336 + 2.011) =$ $W = 1.17 \times 2.35t/m^3 =$	<p>1.17 m³ 2.75 t</p>
6	$V = 1.0m^2 \times 2.182 =$ $W = 2.18 \times 2.35t/m^3 =$	<p>2.18 m³ 5.12 t</p>
7~10	$V = 1.0m^2 \times 1.700 =$ $W = 1.70 \times 2.35t/m^3 =$	<p>1.70 m³ 4.00 t</p>
11	$V = 1.0m^2 \times 2.182 =$ $W = 2.18 \times 2.35t/m^3 =$	<p>2.18 m³ 5.12 t</p>
12	$V = 1.0m^2 \times 1/2 \times (0.368 + 1.817) =$ $W = 1.09 \times 2.35t/m^3 =$	<p>1.09 m³ 2.56 t</p>
13	$V = 0.7m^2 \times 1/2 \times 1.219 =$ $W = 0.43 \times 2.35t/m^3 =$	<p>0.43 m³ 1.01 t</p>
14	$V = 0.7m^2 \times 1/2 \times (1.219 + 2.436) =$ $W = 1.28 \times 2.35t/m^3 =$	<p>1.28 m³ 3.01 t</p>
15, 16	$V = 0.7m^2 \times 2.182 =$ $W = 1.53 \times 2.35t/m^3 =$	<p>1.53 m³ 3.60 t</p>
17~24	$V = 0.7m^2 \times 1.700 =$ $W = 1.19 \times 2.35t/m^3 =$	<p>1.19 m³ 2.80 t</p>
25, 26	$V = 0.7m^2 \times 2.182 =$ $W = 1.53 \times 2.35t/m^3 =$	<p>1.53 m³ 3.60 t</p>
27	$V = 0.7m^2 \times 1/2 \times (1.054 + 2.107) =$ $W = 1.11 \times 2.35t/m^3 =$	<p>1.11 m³ 2.61 t</p>
28	$V = 0.7m^2 \times 1/2 \times 1.054 =$ $W = 0.37 \times 2.35t/m^3 =$	<p>0.37 m³ 0.87 t</p>

右岸橋台撤去

番 号	計 算 式	数 量
1	$V = 0.4m^2 \times 1/2 \times (3.180 + 2.758) + 1/2 \times (0.680 + 0.980) \times 0.450 \times 0.400 =$ $W = 1.34 \times 2.50t/m^3 =$	<p>1.34 m³</p> <p>3.35 t</p>
2, 3	$V = 0.4m^2 \times 3.075 =$ $W = 1.23 \times 2.50t/m^3 =$	<p>1.23 m³</p> <p>3.08 t</p>
4	$V = 0.4m^2 \times 1/2 \times (3.116 + 3.603) =$ $W = 1.34 \times 2.50t/m^3 =$	<p>1.34 m³</p> <p>3.35 t</p>
5	$V = 1.0m^2 \times 1/2 \times (0.291 + 1.740) =$ $W = 1.02 \times 2.35t/m^3 =$	<p>1.02 m³</p> <p>2.40 t</p>
6	$V = 1.0m^2 \times 2.021 =$ $W = 2.02 \times 2.35t/m^3 =$	<p>2.02 m³</p> <p>4.75 t</p>
7~10	$V = 1.0m^2 \times 1.538 =$ $W = 1.54 \times 2.35t/m^3 =$	<p>1.54 m³</p> <p>3.62 t</p>
11	$V = 1.0m^2 \times 2.021 =$ $W = 2.02 \times 2.35t/m^3 =$	<p>2.02 m³</p> <p>4.75 t</p>
12	$V = 1.0m^2 \times 1/2 \times (0.424 + 2.098) =$ $W = 1.26 \times 2.35t/m^3 =$	<p>1.26 m³</p> <p>2.96 t</p>
13	$V = 0.7m^2 \times 1/2 \times 1.054 =$ $W = 0.37 \times 2.35t/m^3 =$	<p>0.37 m³</p> <p>0.87 t</p>
14	$V = 0.7m^2 \times 1/2 \times (1.054 + 2.108) =$ $W = 1.11 \times 2.35t/m^3 =$	<p>1.11 m³</p> <p>2.61 t</p>
15, 16	$V = 0.7m^2 \times 2.021 =$ $W = 1.41 \times 2.35t/m^3 =$	<p>1.41 m³</p> <p>3.31 t</p>
17~24	$V = 0.7m^2 \times 1.538 =$ $W = 1.08 \times 2.35t/m^3 =$	<p>1.08 m³</p> <p>2.54 t</p>
25, 26	$V = 0.7m^2 \times 2.021 =$ $W = 1.41 \times 2.35t/m^3 =$	<p>1.41 m³</p> <p>3.31 t</p>
27	$V = 0.7m^2 \times 1/2 \times (1.217 + 2.433) =$ $W = 1.28 \times 2.35t/m^3 =$	<p>1.28 m³</p> <p>3.01 t</p>
28	$V = 0.7m^2 \times 1/2 \times 1.217 =$ $W = 0.43 \times 2.35t/m^3 =$	<p>0.43 m³</p> <p>1.01 t</p>

盛土 数量計算書

上部工撤去～下部工撤去時



仮設盛土 = $10.00 \times 14.53 + 11.08 \times 8.40$ **238.4 m³**

仮排水管 (φ800) = **45.0 m**

敷鉄板 (1.5 × 3.0)
水路底面 = **256.5 m²**

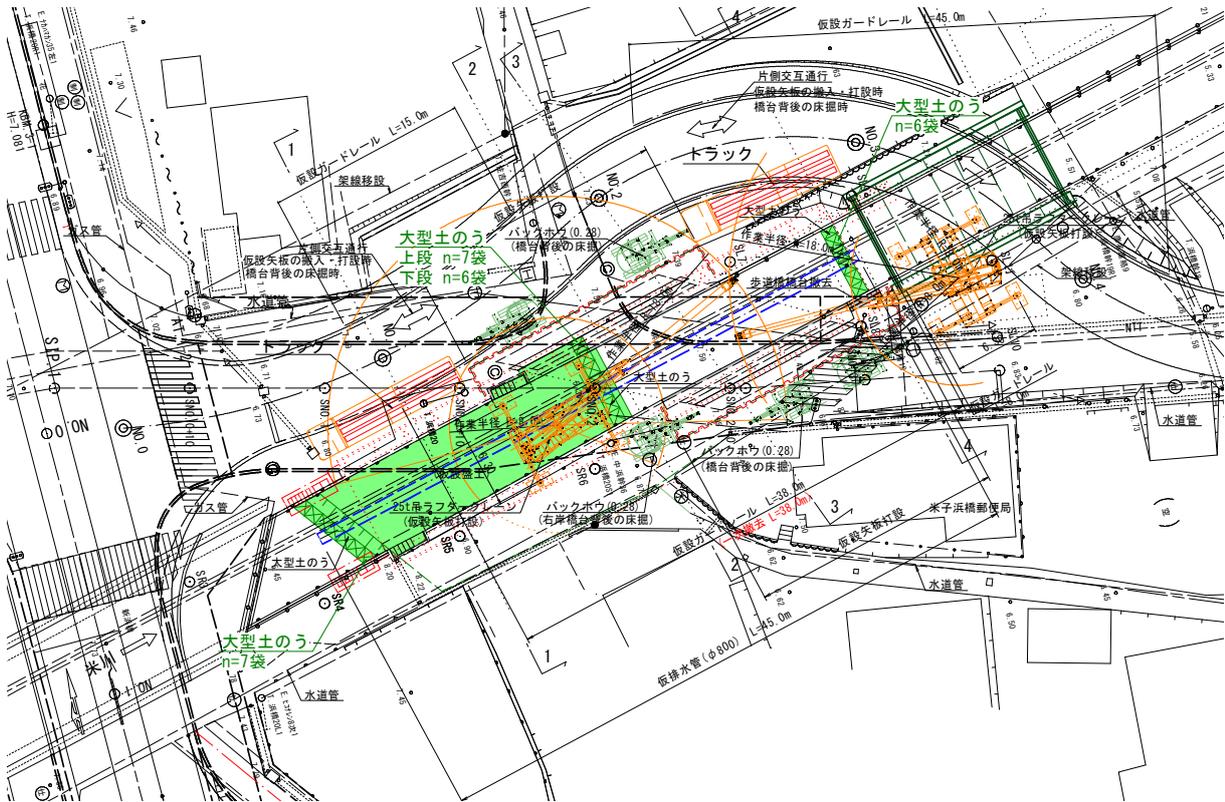
施工基面 = **129.1 m²**

$\Sigma A =$ **385.6 m²**

$385.6 / (1.524 \times 3.048) =$ **84 枚**

大型土のう 設置・撤去数量計算書

① 上部工撤去～下部工撤去

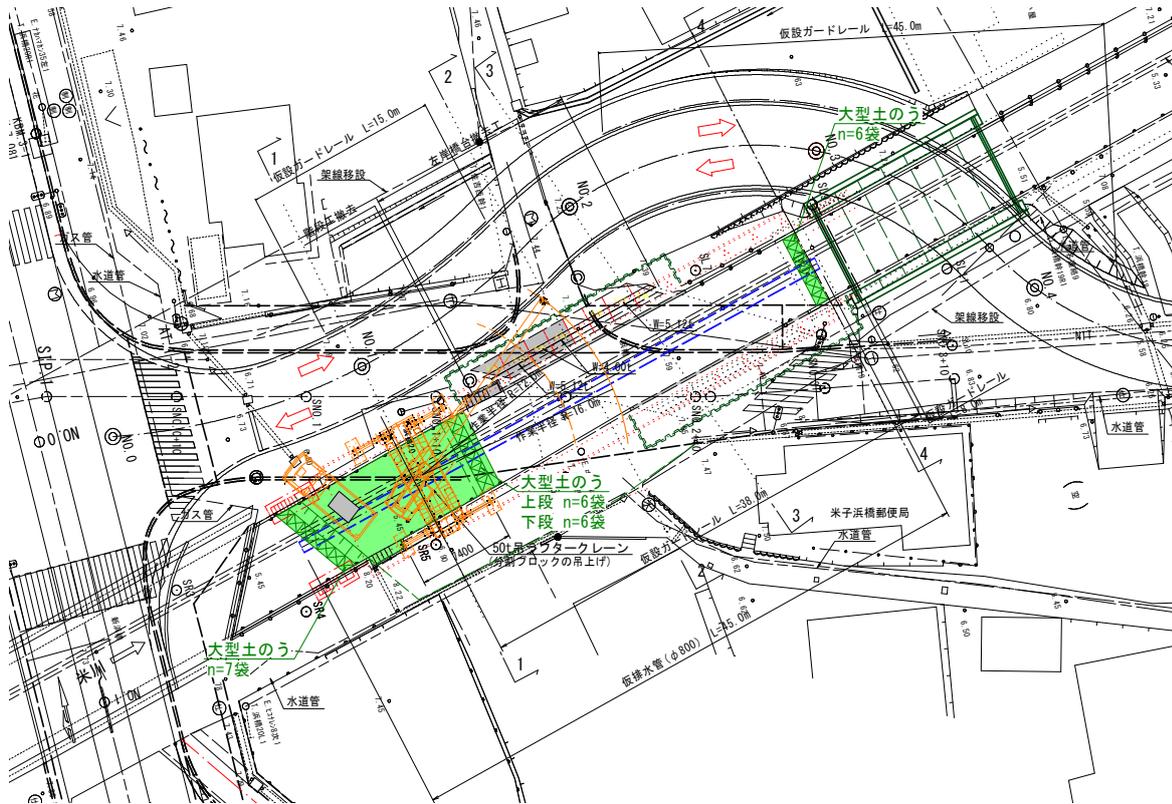


大型土のう設置(製作)

(上流側)	N	=	7 袋
(中間部)	N 7+6	=	13 袋
(下流側)	N	=	6 袋
	ΣN	=	26 袋

大型土のう 設置・撤去数量計算書

②下部工撤去工(左岸橋台撤去工)



大型土のう設置(流用)

(中間部)

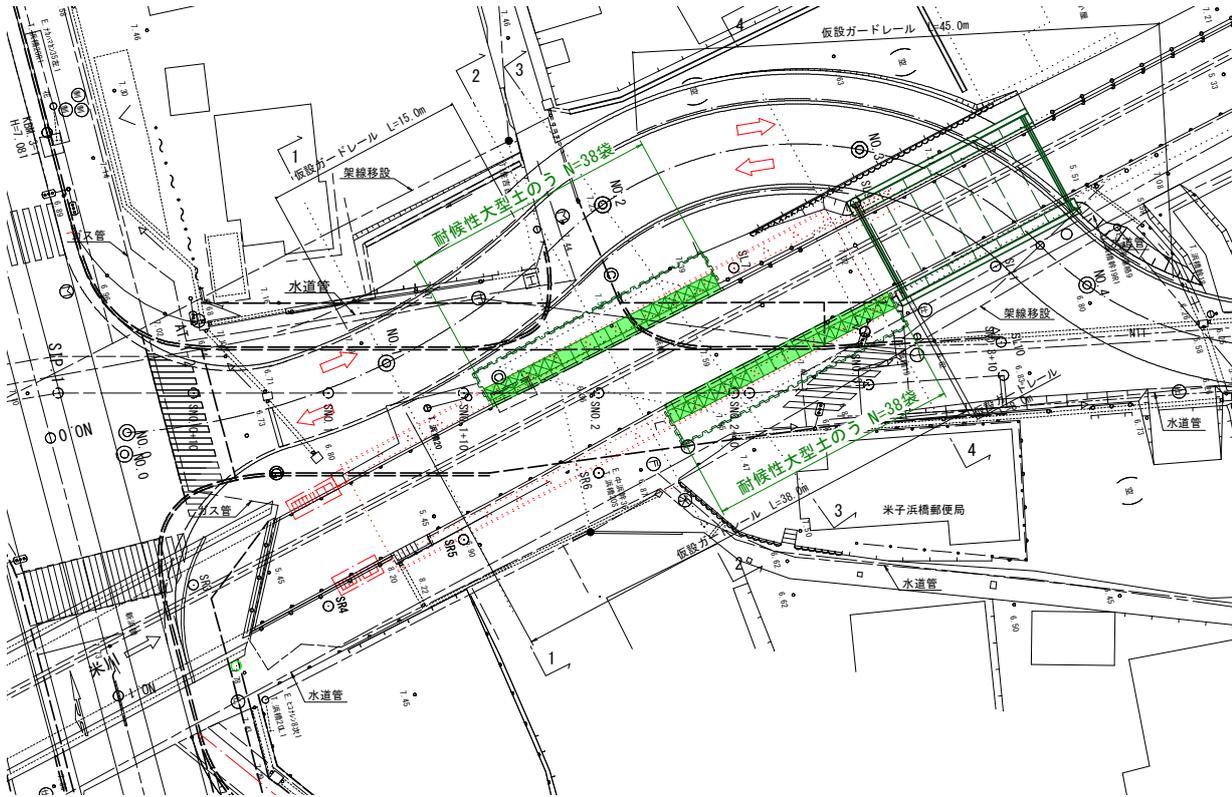
$$N = 6 + 6$$

=

12 袋

対候性大型土のう 設置数量計算書

③下部工撤去工(下部工撤去完了時 用水期)



対候性大型土のう設置(製作)

$$N = 38 + 38$$

$$= 76 \text{ 袋}$$

土留・仮締切工

種別・細別	計 算 式	数 量
【左岸橋台】貨料 鋼矢板 (Ⅲ型 L=8.5m)	(油圧圧入 $25 < N_{max} \leq 50$) $2.40 \times 2 + 19.2$	= 24.00 24.0 m
	$24.00 \div 0.40\text{m/枚}$	= 60.00 60.0 枚
	$8.50 \times 0.060\text{t/m} \times 60\text{枚}$	= 30.60 30.6 t
矢板打込 L=8.5m	$(2.40 \times 2 + 19.2) \div 0.40\text{m/枚}$	= 60.00 60.0 枚
【右岸橋台】全損 鋼矢板 (Ⅲ型 L=8.5m)	(油圧圧入 $25 < N_{max} \leq 50$) $2.80 + 15.2$	= 18.00 18.0 m
	$18.00 \div 0.40\text{m/枚}$	= 45.00 45.0 枚
	$8.50 \times 0.060\text{t/m} \times 45\text{枚}$	= 22.95 23.0 t
鋼矢板 (Ⅲ型 L=9.0m)	$2.80 + 3.60$	= 6.40 6.4 m
	$6.40 \div 0.40\text{m/枚}$	= 16.00 16.0 枚
	$9.00 \times 0.060\text{t/m} \times 16\text{枚}$	= 8.64 8.6 t
矢板打込 L=8.5m	$(2.80 + 15.2) \div 0.40\text{m/枚}$	= 45.00 45.0 枚
矢板打込 L=9.0m	$(2.80 + 3.60) \div 0.40\text{m/枚}$	= 16.00 16.0 枚
鋼矢板集計 (Ⅲ型 L=8.5m)	(油圧圧入 $25 < N_{max} \leq 50$) N = 60 + 45	= 105.00 105.0 枚
	W = 30.60 + 22.95	= 53.55 53.6 t
(Ⅲ型 L=9.0m)	(油圧圧入 $25 < N_{max} \leq 50$) N = 16	= 16.00 16.0 枚
	W = 8.64	= 8.64 8.6 t
矢板引抜	※矢板引抜は橋梁施工時に行うものとする。	

コンクリート殻集計

有筋	体積(m3)	重量(t)
橋面	0.8	2
主桁・横桁	58.4	146.3
左岸橋台	37.9	90
右岸橋台	35.1	83.3
階段部	1.3	3.2
水路部	4.1	10.2
右岸歩道橋橋台	0.2	0.6
計	137.8	335.6

無筋	体積(m3)	重量(t)
階段	1.8	4.3
石碑	0.1	0.3
右岸歩道橋橋台	3.1	7.3
計	5	11.9

アスファルト	面積(m2)	体積(m3)	重量(t)
橋面	107.4	5.4	12.6
左岸	65.6	3.3	7.7
右岸	61.8	3.1	7.3
計	234.8	11.8	27.6

舗装版切断	延長(m)
左岸	26.4
右岸	23.7
計	50.1